国真国な十年度追加承襲に設とし、 で、一般には一大ので、一般には一大ので、一大ので、一大ので、一大ので、一大のでは一月五日頃の歌語でした。 これを正式決定し初年度に設った。 は、一大のでは、一大のでは、一大ので、一大ので、一大のでは、一大ので

内閣審議會の委員

でて身を難はせて論駁の陣を進め一さ所論を進む(以下朝刊)

朝野有力者に交渉開始

東京二十五日寮園通 貴族院本 東京二十五日寮園通 貴族院本 東京二十五日寮園通 貴族院本

### テリテク ・ 大石豊 治代書本橋 人制編 生順 里南 人駒印 地番 田町間公東市池大 社報日洲滿社會式林所行職

をランサン

大田海郷制郷裁江中央要替各無

八田副總裁

あす陸路上京

### 政府重要議案の提出を急ぎ 政戦第二期戦 兩院の議事緊張せん

歌の開院は活績を呈して来るであらう、なほその間津雲圏形氏は解や問題で膨根さ基根を追撃するので球膜は底を第三地壁に入る機能が後、球友が球形の第二律備金に脱池・窓に騰寒提出を暫促するに至つたので球形は事態を耐心と名称を動した数に緩やに緩和し温暖の中心は貴族院に移つたが、登族院は連目嫌緊傷管を開き、本食論では解於間壁が豊間されたが影論すべき歌脈線のなき鳥こ、射目間無風狀態を祟してゐるが、窓に騰寒提出を暫促するに至つたので球形は事態を電視し各額を暫止し来数脈像のなき鳥こ、射目間無風狀態を祟してゐるが、窓に騰寒提出を暫促するに至つたので球形は事態を電視し各額を暫止した器、監督の緊張さみ経験が開き、本食論では解於間壁が豊間されたが影論すべき歌脈線の開院は活績を呈して来るであらう、なほその間津雲圏形氏は解や問題で膨出を聴かを聴からにもた為、監督の緊張さみ経験に指摘を呈して来るであらう、なほその間津雲圏形氏は解や問題で膨出を膨出を確定するので球膜は底をなるでは、本食いを関するので球膜は底を変した。

學匪、叛逆者とは 此上なき侮辱

院族貴

近安 政友硬軟兩派

雅氏ならて解や問題で びかか を追覧 の派は二十八日の本會議に 津豊風 の派は二十八日の本會議に 津豊風 の派という。

美濃部博士の辯明 機が萬世一系の天皇に厭するこ

を明確にしたものであることを書いて、 を明確にしたものであることを書いて、 を明確に私は第一にこれは天皇の御一身に関する権利に非す して元首かる御地位に於て總拠 も名を繋げて一々戦明も に見る時に私は第一にこれは天 も名が権能であると解するので ある な説等を展開したので鈴木線数は近く何らかの方法において薫の統

は本日午後一時院内に各部職合館 を、二十六日午前郷務館を開職合館 変要法報への今後の際記書で 態度

成立させる方針でりりを変形を支持し通過の指令に基子端がかったをはいて順度さして町田橋のが大きにおいて順度さして町田橋のが大きにおいて順度さして町田橋のが大きにおいて東京されている方針である。 國辱議會を 解散せよ 皇道會決議傳達 **米屋税を新設する意同で十年度銀大連市常局では昭和十一年度より** 

平 第にこれが調査費五萬圓を部上するの家認を得てるたさころ起近に が

之を中止 すること 二十五日これ

明年度豫算

る。ことに於て我々は今日までの 「難報告によれば、大連市の財政方針を職み解せて市 製値かに四百十回、大連市の財政方針を職み解せて市 製値かに四百十回、大連市の財政方針を職み解せて市 製値がに四百十回、大

遂に四百萬圓を突破

**本年度に比して二倍の膨脹** 

九側四銭に通

者も支那がそれに有限天になっ

0

大連市は四 

個人所得稅、家屋稅等を新設 整理

重要法案の運命

人擴大の方針

上速東ホテル投宿

師氏(織路裡局總務處

今吉拓務出張所長談

四十五件 内外に塗する見 防襲算さ産業費算の不均衡等で、大は膨緩でんごする送律家は、、文は膨緩でんごする送律家は、、水年度複樂算案、業膚腎な無くである。 諸般の準備を進む

政府は樂觀

頭所長令

移取扱就任挨拶さして廿 氏(関東局警部)小闘子 大連繋あどあにて上京 氏(代職士泰東日報社長) 氏(満洲金融組合聯合

・五日 入港吉 林丸で 四個年後十時三四個年後十時三 新任挨拶のため

郎氏(高尾繍工所代表

雄氏(元民政部醫務科長) 彦氏(正金計員)同上 彦氏(正金計員)同上

なら、やさし

近線がついてしまつてゐるのだつ なぜさ書つて、まだ、数文には なぜさ書つて、まだ、数文には に残くのであった。 に残くのであった。 に残くのであった。 でうなぎ止める力が、あんまり 変が、みんな自分の がなったの でしまった。 さは、氏、力能くはゝるむ外はな さへすればいいのだ 「君は、やき

「わたし、そんなこさ何でも著へ **福長崎鹿兒島行** 「迷ってあ いちやいやよっいつも態にあて下 飾りはまじつてゐなかつたであら さつきは、また微笑した。 その義文の言葉に、おそら

で、どんなに苦しんだか――」 でんなに苦しんだか――」 時、いろんな迷びないだく

スト大會

観て諸殿の管理準備を進めて

千歲丸 二十六日午前十一時

さが出來るだら

か、されほどの燃髪を生き變すこれの形に充ちた、緩かい近離など で、君は信じるかれ?」

を、君は信じるかれ?」 方――いつか、あれからは、三ケ れ? ま、乾女は、ある早春の日のか。 さ、乾女は、ある早春の日のか。 さ、乾女は、ある早春の日のか。 さ、

ーやつばし、死わしの貧乏だ

中五日入港の吉林越で来低した。 鹿島高等法院長 けふ吉林丸で

宇佐美理事動靜

世の中から神え去ってしまうこ、

の存在機を追聴しつとけるわけに、に早く歌詩することにもたのは、もういつまでも、郷田夫人さして、しても、義文さの同様を、こんな

的な作用をあたへたためかも知れ 義交さの同様な、こんな

一 死なでしまべば、それまでよ、 一 死ない中が極なのよー 一 の神人がうたつた言葉に、美 で置だけば、正素さして、何人 ついたのかも知れませんけれざー つて下すつたのが、一ばんの姿心をんが、仕方がないさ、間をつぶがあつたあさで、お父さんやお母 ああいふこさ ちの方も決心が早く



一上於莵吉

あすの市會



市場も飛動して難いたい……等々市に動徐するところは大きい、配ったをは、大きい、配ったをは、大きい、配ったをは、大きい、配ったをは、一かされて職果州職となった今日、

題を打つこと必然。 市民の領中を狙ふ調査量が

春を眺

めて…

(樂しい

スケ "

チ

ら進化師、東京からは機能表曲、 れミラノのオペラ殿堂スカラ座か 北ミラノのオペラ殿堂スカラ座か

捨子

六十七人

**三藤ノ井二十五日登園通** 原野線

附近の町村危し

滿人の悪習防止に努む

ち出来上つたものである

夜日伊剛にラデオを

交驩放送成功

爆弾的高値の

お米はどうなる?

吊上の曲者は供給不足の十萬石

朝鮮米の睨みで土俵を割るか

大月の影高値九個七十歳に四十二十五十五人)は正に昭和

大

の十萬石の不足が唯一の原因かな現在まで置けられて来た影像はこ

目

オリムピツク餘典親の成なし

贈協、 杉村大使へ打

正 無心に運動中である、フインランドは主さしてヨーロッパ諸国の支 特を得て勝利を獲得せんさしつ 後でしも樂観を

援助を懇請 陸聯、國際陸聯

譲歩は誤解

同國代表から發表

式の爲各署へ御下賜品傳達

- 代表ポナコサ伯爵は語る - - 代表ポナコサ伯爵は語したイーニー・一 四日養園通 オリー

一大四〇年の大會なイタリー ははよッソリーニ首相の音を 解してゐるのだ

マチウス氏の新發明

本電によれば総人光機で有名なグー行ふことになったがならしめる 本電によれば総人光機で有名なグー行ふことになったがなら同時に電 文脈を防寒する電無数量の研究に させて其の中から膨胀の際を除ら ませて其の中から膨胀の際を除ら ませて其の中から膨胀の際を除ら ませて其の中から膨胀の際を除ら ませて其の中から膨胀の際を除ら をする変素がある。 を受験でも変明したさいふ をではケットを要素の悪ない。 をせて其の中から影響の悪ないら をせて其の中から影響の悪ないら

らか旬上月三

無線電話開通

三分間・百圓のモシノ

な機会が来ないこも殴らないしざっきゅ込んで來たが、何しろ之が先・

人職完倫であの自興車で正面衝突

首を

傾けてゐる、頭に佛

より一や和園、スイスの各も通話開始の希望が来てる

約計製造所のポンチュル 製加東郡下東衛村県本地

院で手続生命部級な職つた附近

に暮してるたが新し

英獨兩國へ

委員會開催 ンラン 珍らしや

りふからオスロー

强敵はフィ

を書を終った後継 を書を終った後継 製動し今画版人の遺骸を製い趣々を脱したがか木飛車の話を掛いて変態したがか木飛車の話を掛いて変態したがか木飛車の話を掛いて 時間でる策定であるさ 安東童子團

> 新京に春雨 稀有の暖かさ

> > めりかえて帰伝したが出野に際しめりかえて帰伝したが出野に際し

こるるが完成の職は從

來月三日舉行

の新階段

助かる千蔵丸栗客

上遠技師

雕連

てヴエルダンの後に繋名な恥せた。な場行した『東京二十五日登園通』世界大戦』り翁公書前 けム結盟式舉行

はるんへ來朝 ウエルス少將 徳を慕って

敵機の發動機を

電氣で停める

五分さなり例年よりは八度六分もかささなつたが二十五日になって

イツノ(\*\*) だ口もきけないので死因についてイツノ(\*\*) だ口もきけないので死因についてを対している機様、連挙もなく 死を急いだ女二人

職果原巡査部長、同蟹部補採用試 成は遊騒管察管練管所にて昨年十二月十二日総は遊騒管察管練管所にて作出れたが二十三日 途の順序にて行ばれたが二十三日 業務都長より左の如く合格者を要 表した

だ口もきけないので死因について



· 市康超 「古計時田典 七光)」三世 附述法

至昭和

年三月三日まで

其他

色

4

寶

石

明廿六日》三日間

終師したゝめさ見られてゐる

女を作つた形職があることを

長野縣岩倉山

五時年に英國(何

(日六世)

「新京書館」 満版部原案三部の自 「新京書館」 満版部原案三部の自 が本語が部画を選れ二十四日午後六 時公北第より東京新京報前にで地 方本語が都画を選れ二十四日午後六 は、一方本語が都画自動画館度番の盛大

はんばぎれ大安養色モス・

三巾天竺金巾尽致一回二十五

満壽屋モスリ

店

日曜日に二件

新京から吉林へ武験除一行

全商品賣つく 本物名古屋帶大見切者物別線裏 六十八銭 六十 六 銭 六十八銭 しの爲破格の大値下げ順行

交 織 御 召 四四 カネボー正報着尺 三回 カネボー正報着尺 三回 カネボー正報着尺 三回 カネボー正報 (例一の品賣安大)

割 割 分 割 割 31 31 31 宮崎尚明堂

品物

返品返金御.自由

貴

金

屬

雀

大連市逐速町二丁目八四

事務用家具の見積は香川へ連續

自昭和十年二月廿三日より

E

=

毛布"眞綿蒲團"二河屋 滿銀筋向 電(空)七八九九 大連伊勢町

オナギ戦田中屋県服店

二十六、二十七日 事もの御買物はゼヒこの際に

つと御氣に召す御継様飾人形其他御道具鹽富 開催中

三階

申込締切期日 三月一日正午迄 一番加料 一名五十銭(申込みさ 番加料 一名五十銭(申込みさ 番加料 一名五十銭(申込みさ

巡查部長警部 **桶採用試驗** 

弓

投

賣

陳 大

● 冬吳服·家具特價提供

日間

冬難貨•婦人子供用品•袋物大見切 庭用品大見切·食料品特價提供

御子樣乘物二割引處分

好評に増す好評!堀出し物山積! 冬物一掃破額處分 一座

ものは、さやかうさ間ひ読れるまざやかに見た、十名の人験さいふ

竹本佐太夫主宰和光會では二十六

發擊「警官新撰組」

會

竹本和光會 緞帳披露淨瑠璃

中の一人の一瞬にあって議論

の時の感謝を高れないの時の感謝を高れない。 を動きだけに、感動を動いて

日

一ないでは、からくくを呼ばれている。 大阪の四郎さん、大阪の四郎さは野り、天城の四郎さは野り、天城の四郎さんが、この女は小泉の木敷にでいる。 大阪の四郎さんが、それで言ひ交にが、大阪の四郎さんが、それで言ひ交に、大阪の四郎さんが、それで言ひ交に、大阪の四郎さんが、それで言ひ交に、大阪の四郎さんが、

さ、必死になって、

(139)

稻垣第一回作品 「高橋おでん」

水の江港子

の段に富士□

花冶 畫作

た。

それはいゝが、中に、たらかに、山野さいはず、利のある所に、山野さいはず、利のある所に

「やあつ、

あの髪は楠ではない

青の略した。天娥の四郎殿ではあ 「やつ、あなたは、小泉の絵でお を模擬に抱いてぬた。縦葉は、 「やつ、あなたは、小泉の絵でお

大衆物の多い

優待割引券

割引券

活館上映中 洲

漫畵

會

全四卷

日滿員を深謝が四本立!

玉参園也(當日御持書の事)

日午後五時

書內酒井雲後援會

大顔合せ

山柳

純龍

之太

助郎

主演

三月二日より五日間大連副当

どんな藝題を御希望です

パラマウントラン・ファウント

0

U

ルニュニュース

演主郎一城結·督監郎太女川二·作特茂加下 演助郎三井澤·代道田秋·弘、內大·子菊岡花

大都超特

作現代劇大感激雄篇!

主演

問部林

太章

酒井雲フアン

諸君に急告

船始以来空前の總動員!



日本映画界に時ならの大波被を振いて日活、大乗製造、東世、日本映画界に時ならの大波をする強力なアロックが出現せんさする強力なアロックの第一の現れさしてロックの第一の現れさして大乗出演すべく内定、各方面に大乗出演すべく内定、各方面にセンセーションを複起してゐる。 日活プロッ 大松竹に對峙 " ク

丁のと連

版本日作特ルサーアヴニュ 演主シゴル・ラベ・フロアカ・スリポ 叫き時でめまた例の女際は猫票たえ切に血 復じひ失た魂さ者使の驚鬱に夜き黒月。ぶ ! 誘発大の猫票な誘張を飛る血で血が鬼響



滿洲日

報廣告部

後

篇來

レープンA 進呈 本入進早致 こます 本入進早致 こます た得ち勝を冠榮の書映衆大に遂てし駕凌に事見も王窟巖本日も神鬼る耀 大

酒井雲師吹込

コロムピアレ

(二大大四二

来る三月二日より五日間

師

劇

演

千潮片山伊横佐大久松遠島 田間江出後林田濱之太太譲者 

待望久し コロムビア専馬藝術家 雲



一番 擦塗用外 篠 原 劑 度本劑をお試し下さい殊論より證據あらゆる服薬 大黒屋兼店館は(4)九八七四番原法も無効の方最後に一

松竹=ユース | 11.00 | 2.00 | 6.10 6.30 仁義は輝く 3.20 編 11.20 3.30 7.45 朝日ニュース 12.30 4.40 8.50 接吻十字路 12.40 4.50 9.00 中央映畫館 悉

十一時開演畫夜三回達續興行

電(二)四四九 香り 品質 債格 マニラシガーの MITSUBOSHIYOKO. DAIREN. **茂間屋 江副洋行 きょうも84** 

26日 フレツド・アステアー出演世界的名ダンテー ラヴエル 28 のボレロ 3日間 トのボレロ!!

舞常がスウがつのが五りが 臺盤近でとレて箱不 計画 公座日見ダビ來を思く 演の!! 参ンユる持議 名!近日 「一行」

戶岡片·耶次傳內河大● 見伏·助之陽羽鳥·隆 村梅·郎三龍岡光·司壯川清·一嘉本山 トスヤキータスルーオロブ惠千・活日外

父 別 府 龍 預金漸增

神戶沖荷役

賃銀値上

通貨統一の提案に

満人側から反對

業協會理事會開かる

日 洲において観道による移動見本市 た開催することになり漸報常局と

輸出の要諦は

相手國商人との協力

高橋藏相の貿易觀

日本滿家輸出租合では

【大阪特置二十四日盤】風水密ですることに決定してある

「大阪特置二十四日盤」風水密ですることに決定してあるが、既にその中一萬職を容れる
をが、既にその中一萬職を容れる
上屋倉庫(一千三百塔)を事務所
上屋倉庫(一千三百塔)を事務所
と「日浦倉庫館社は近くこれらので、日浦倉庫館社は近くこれらのには何等の支障もあるまいさ見たりで、日浦倉庫館社は近くこれらのの貯湯場、三基の大トランスポートの野湯場、三基の大トランスポートの野湯場、三基の大トランスポートの野湯場、三基の大トランスポートの野湯場、三基の大トランスポートの野湯場、三基の大トランスポートの野湯場、三基の大トランスポートの野湯場、三基の大トランスポートの野湯場、三基の大トランスポートの野路は一下の野路は一下の野路には、一下の野路には、一下の

日

滿鮮交通關係會社の

グワッサルドン二九、一、八〇〇車(ドレ

在阪機關の充實

事務所も一箇所に集中

開船)内外さなるが、神戸港の新貨率は雑貨一順三十三銭(内

〇車、一面坡驛三〇車、烏吉密河 小城子驛五〇車、牡丹江驛一五

順製油の試験爐

五、六月頃成否判明せん

揮發油工場建設も進捗

は左の如くである
一、参送(車単位北線車)
小城子驛 一七九車(ワッサルド)
三〇車(ドレフス) 一〇車(カ ボルキン)計三、六一四版
サルキン)計三、六一四版
ボルキン)計五、二九七順
ボルキン)計五、二九七順
ボルキン)計五、二九七順
ボルキン)計五、二九七順

列車見本市を催し

満洲の嗜好打診

滿蒙輸組一行打合に來滿す

大阪の満鐵埠頭

四月一日営業を開始

二十五日浦嶽を道部に入つた報告

目先なほ强調

二十五日前場の大連錢鈔

東部線の大豆

制意制、為警告理制を施行、我政制意制、為警告理制を施行、我政

六六一圓。

五七〇、五一八、〇

京株式

民に昨秋首藤勝務書記官を記載されても同様の態度に出てん

殆ご東行せん

北鐵最後の吸貨政策

# 

**鈔票漸騰** 

影響するこころ大きいさ観らる。 のるので大阪、横渡英徳全國に 特徴英雄全國に 北滿材出廻量

### 臺灣タン出廻る 今年の輸入は約十萬箱

その他の特産も暴落

無に総近しつゝある、これに反し 物に総近しつゝある、これに反し 物に総近しつゝある、これに反し り支那沿岸を順変をである。一 をからからである。これに反し り支那沿岸を順変され今日は前者を遊か が、大地変散を他、大地変散と、地の機能に今年更頭よ が、大地変散を他、大地変散を、地の機能に今年更頭よ が、大地変散を、大地変散を、地の機能に今年更頭よ が、大地変散を、地の機能に今年更頭よ が、大地変散を、大地変散を、地の機能に今年更頭よ が、大地変散を、大地変散を、地の機能に今年更頭よ が、大地変散を、大地の機能に、大地の機能に、一

、松花は迷聴方配線三十五萬石一を見られるに至つたによれば東部線方配線三十五萬一西部線方配線十萬石、

倉橋藤治郎、中谷虎司殿氏、 際伝 日本滿蒙岭出租合縣合會惠務理事

事 現地の游響情を課し、一九とたまの經濟に資でる方針でも一次を一次を一次を一次では、ハルビン、チャル等全満各主要都市で開催、チャルビン、チャルを一次では、「一九とた」

○…新京に至つては大戦中の繁昌 は馬車輸送の休康さ共に続れ浦 は馬車輸送の休康さ共に続れ浦

越樣式店

の二つが對立してゐる。

市場電報 (#五日)。 (#五日)。

事變後の膨脹ぶりは

のがある、しかし新京が今首都として完備して行くに従って奉
さして完備して行くに従って奉

中南米貿易調整

全國の輸出組合統制

市 況(廿五日)

銀高と投げに産 大豆暴落

期近 18/180 18/180 18/180 18/180 18/180 18/180 18/180 18/180 18/180 18/180 18/180 18/180 18/180 18/180 18/180 18/180 18/180 18/180 18/180 2/180 18/180 2/180 18/180 18/180 2/180 18/180 18/180 2/180 18/180 18/180 2/180 18/180 18/180 2/180 18/180 18/180 2/180 18/180 18/180 2/180 18/180 18/180 2/180 18/180

一二、五二〇枚二二〇枚一二、五二〇枚

一神

, 屋株式店

麻袋軟調

○現物前場(銀建)
○現物前場(銀建)
○現物前場(銀建)
○大豆(探物
- 出來高 三百事
- 出來高 三百事
- 出來高 三百事
- 出來高 三百事 田本高 三百車 出本高 三百車 出本高 三百車 出本高 三百車 出来高 三百車 出来高 三百箱 出来高 三百箱 出来高 三百箱 出来高 三百箱 出来高 三百箱

自動的に二十

大豆 五三六〇車 四〇車高樂 一六二軍 二〇車 四〇車 三二五百箱 二二五百箱 一大豆生産高(二十五日)

参 票 横騰

定期間で大株一個四八氣開明し

刷印術美級高

备二六十六(二) 题 話 電

2)四

四九

粉歯磨も







(日々多少の變動あるものご御承知願ます) (日々多少の變動あるものご御承知願ます) (日々多少の變動あるものご御承知願ます)

売現物を

端敷株式御賣買に就て南滿洲鐵道と滿洲電信電 電話の

皮膚精子 (人族語) リニ十五日まで (毎日書夜三回連編を行入れかえなし) 第一回 第二回 第三回 画 0.00 8.18 6.35 の 0.16 8.33 6.50 画 1.45 5.02 8.19 1.0 響 ひ 1.53 5.10 8.27 料金 八十銭 — 個 - 平日正午十二時 日曜 - 午前十時中

禁物押目々々を狙ふの外はない。 禁物押目々々を狙ふの外はない。 最に買方への轉換さなつたがまだ 最に買方への轉換さなつたがまだ 要して漸く活況を示し▲舞臺は此 要して漸く活況を示し▲舞臺は此 のする。 株式日報贈呈 一変物出合豊富

大阪棉花

等付 次高 次高 次高 次高 次高

(皮グロース美本八百會社蒐録) 株の研究三月一日接資の株の研究三月一日指 計画・一日・十五日登行 一石御中越次第送旱数まず

日露戰役追憶座談會

六論奮起のため

支那經濟特使、金氏語る

支那の法權撤廢問題

用京政府外交部次長發表

に接せず

『上海特電二十五日録』 ■民政府 は王龍寧氏並に禁紀日公使より日 支親答に賦する評価な被告に接 で、これに満足して起べ復覧修具

辛辣なる逆襲

**美濃部博士反駁演說** 

2法中以正法律案 (宗議

の非難に

小國側から何等

我對支外交進展を阻害せば

一靜觀

適切なる對策講究

職職に機明し、大い、大日程に

理、平濯氏理由な説明、之に、平濯売三氏動脈)

り探巡、同二時十六分散艦したの議職を一括して委員長の報告通の議職を一括して委員長の報告通

海軍旗章令

論争なほ繼續か

がかぐる論

新京慶話』 滿洲國政府では二十一年版、大田族、大田族、海里上将族、大田族、海里上将族、山門等は、東北縣族、大田族、海里上将族、 長族、海里上将族、 長族、 東北族、 高南省族、 音直族、 赤十字族、 平地族

生物の大少將、應谷优氏、八田満線副總裁、長谷部照任 ・ 大郎甲将、村井啓次郎氏、山内電々總裁、松崎隆義氏、牧野豐勘藻軍少将、有馬離太氏、佐藤長治氏、木村聖平氏、牧野豐勘藻軍少将、有馬離太氏、佐藤長治氏、木村聖平氏、中 大郎甲精、村井啓次郎氏、山内電々總裁、松崎隆義氏、牧崎隆義氏、牧崎隆義氏、和東京、高柳保 からは新田さかいふ書記生が来て からは新田さかいふ書記生が来て 展的の観楽館巡査三四十名層り、 東坂公使館から秋駅一等歌記生が うになり、日本國族が捌けてあつ あります。その何にロシア 本の表現の表現の表現では、本の表現の表現である。 本の表現では、本の表現では、本の表現である。 一本のでは、本の表現では、本の表現である。 を表現である。 を表現である。 本の表現である。 を表現である。 本の表現である。 本のまである。 本のまでもの。 本のまし

佐、海軍から山下滅太郎大佐、森

日本國族を 捌げてやら

軍縮問題答辯

滿洲國の 人事異動

において左の如く人事異動を記念 において左の如く人事異動を記念

取部總務司長 西山 政直總務廳長 衛任一等)。 通部總務司長(衛任一等) 總部總務司長(衛任一等)

代下 長官 親寮 竹下州郷 二十五日午前九時出費金州管内の 長官は大和田庶務縣長等を管同、

宗教で道徳

一回配本朝申八服によ

人生と哲學

**但ちに我々の客架** 此の全集の有無は 申込金五十銭 黄每月一圓五十餘

の権威を左右するこ

り、天津や芝宗の株木間屋に電波 から人をぶらてき、には城七のがから人をぶらなったのですが、、には城七の大東

で上流から来る後のロシア関節な

の人々を話し合つて大日本木職公

西田総多風

古澤 義則 都帝大教授 女學博士 高品田 保馬 都帝大教授 女學博士

第一卷 人生と哲學第二卷 八卷 現代思想批判第二卷 新經濟理論の研究第 七卷 新經濟理論の研究

五卷 网络西田港多郎 の思想全体

た金字塔!

に把握

大正昭和の

室伏高信

脈の魄氣るた々烈も而 せる土田

時代

海相・外務省さの協調はうまく行ってゐる草粕議備突渉の時にも つてゐる草粕議備突渉の時にも

哲學

藝術的洗練と 學問的體系と 的反省と の感覺を 今
て
そ

大文化大

「新支電話」第二級公嘱申接級事
 「本大、七の帰日に戻り大議は二十大、七の帰日に戻り大議は二十大、七の帰日に戻り大議員は新生命において開催するが、なは出版者は新見を修ったビンを職員、事天観光、安東中津海、両の香味接級事業報事又中共をの連続政計の香味接級事、大便能院よる記述事業を持ちていた。
 「お支電話」第二級公嘱申接級事業を行った。
 「本天観光、安東中津海、両の香味接級事業を行った。」
 「本天観光、安東中津海、両の香味接級事業を行った。」

避司法領事會議

けふから新京で開く

あるので日本切手を貼つ一大内氏の動館は注射を載いてある在意識は局が引続げても一連の策勝もありさいはれてなり、

コリスタ 美に関する事項
 マの 連絡に関する事項
 マの 連絡に必要なる 基本調査に 海流に必要なる 基本調査に 海流に必要なる 基本調査に 海流に必要なる 基本調査に 海域 海域 一、流流に必要なる 三、流流に必要なる 三、管報 後級三派職の要称を抗合せるため 往 後級三派職の要称を抗合せるため 往 後級三派職の要称を抗合せるため 日本 日本

日本切手を貼つた

郵便物に未納稅

青島郵政局の不合理

關東州・附屬地の

**南軍司令官** 

昻々溪に向ふ

百五十

ンテ西中

秦丸近鏡龍號武寺 山區龍光藏尾 地 采塩穴 张 美支 详 其 転 服 組 施 店 有 店 前 店

傍系株開放は待機

せしめた政情の異要に基プ

満鐵總務部に

日系官吏肅正

ウス・ノ

相

東亞全局の 經濟調查 ◆新州園の無職地方における日来 管更の変更の低帯なるは働く見 能して慎酷に場へざるさころで ある、神か見て続きも日来管更 であり、安陽さしてその日暮し たなすも日来管更である、歌か

東亞課を新設

經調に一部を増加

けふ上京の 八田浦鐵副總裁談

商事會社設立案も研究濟み

天井紙・壁紙・人が一・量糸・大丘線・ヘリ系・

二三角五十二

五(うずり)カリンカ

電話員(3)セルセ図・緩替バ大津一セ ・大連市吉野町七二

拜團

員

集募

0

でなく安心して大家族的に呼老人や御婦人は勿論族な

にな

謂れ

ゆる高等旅行で各地巡拜後ない方も弊會御案内により何等

つ不か安

順費以外質用は戻りません。 締りが戸大連向梁尉が変上ます。 夜行勿年に申込さ同時金二十回が込の参、内地にす自由、浮散、出来ます。船にはフトーが一分野(伊野大神宮・名古盛・後嗣温泉・著元守・身延川・日光・東京・京地野 (門司上降・別府温泉・五後温泉・等平利社・高松・遠島山・大阪・

洲の年中行

鑑を讀む

語雑談の『自然の囁き

電験 區の概況: 情層の支配下に が文學運動の展望の を経過期等室シャヤン の祭器(清朝客室シャナルン) の祭器(清朝客室シャナルン) の祭器(清朝客室シャナルン) の祭器(清朝客室シャナルン) の祭器(清朝客室シャナルン)

QD

二一元

跳梁を振ん

Joy of the Tasto

界各國

維菓子賣出し 何本御覧下さいませ草刈籠其他澤山取揃へまし 早刈籠其他澤山取揃へまし得趣向に投ずる優美な容 A 各土 名声 食料品 一・五〇 た器 Ar.

大川通宅の店

服千兩 頭痛に 入江たか子のオー 0 篇廿余同時公開 同時公開の趾 ル

おい、故に無規定により満郷附 その他のものに動しては海側側の 動地からの軽便物にもて日本切 をいふにある、右背島郵政密局の では幾多の不会地や不能し残れず まひ分に從へは清洲圏より支那向 電際健康さしても一般の不神不便 音び分に從へは清洲圏より支那向 電際健康さしても一般の不神不便 でいふにある、右背島郵政密局の では幾多の不会地や矛騒し残れず でいふにある、右背島郵政密局の では幾多の不会地や矛騒し残れず でいかにある、右背島郵政密局の では後多の不会地や矛騒し残れず かく かく かん では後多の不会地であるが、かく かん では後ろのであるのであかなる 使 大楽市館は大塚着月大塚氏は神色すると、大楽市館は大塚にその明武の神殿は、古代ので記られ等くも歌歌は、古代が行の様子を纏つて各郷間に工作が行いれてある。著月氏の歌歌歌歌伝、古代である。著月氏の歌歌歌歌伝、 鉄市會正副議長の 進退問題続り各派工作 日本 しかし大内氏は無見姓氏歌時軸氏 多事が既に影手動物込みなが、同様表 の明武ななしたわけでなく、大内 の明武ななられてみたが、同様表 なもので見られてみたが、同様表 の明武ななられてみたが、同様表 の明武ななられてみたが、同様表 の明武ななられてみたが、同様表 のので見られてみたが、同様表 于、萬兩軍も愈々 新税附加は確定的

十二年度より實施

砂栗呆り

湖近火御兒舞 衛州市銀河區 養育名化縣 温代報店 養育名化縣 温代報店

田

種タオル製布を

11

>

カチ卸

● 綾部商店

中央で直轄

が力たることを口能

の事質であるが、整理歌歌 一独し、その諸者を 「職性して歌来はこれな早典」に難して歌起の歌 に難して歌起の歌い。 五十一覧及の歌

出来高·一島枚 樹 約定別 値 段

鮮やかな空中曲技の珍濃大活躍吾等の喜劇王網ロブラウンが

日七廿・日六廿 り限間日二 ずせ上値全科

死活の苦窮に陷る

動シーズンのトップを導つて来る | 分中央事務所前出費 | 南大衛 | ゴ

のでは一大編織より物像を受験が触って本年の最優が化るでです手に変なり、一大編織より物像を受験が触って本年の最優に依保に依認をは一大編織で関係はすれ共の出し機がなく更に現場では食糧の出し機がなく更に現場では食糧の出し機がなく更に現場では食糧の出し、

属吉林も全滅の悲運に陥るのでは

[無順] 撫順中學校本年度卒業式

二十三日舉行

暖冬に泣

吉林の木材業者

杭木の搬出振はず

省長會議を轉機に

地方行政を大刷新

土安東省長歸任語る

本浴

侯湖の記念日

役の激戦地

# 要の意味で出来るだけ計可な 無の見込なきもの等の外は 産業課 が実他の上に危険を及ぼし天然更。

裁運を辿る吉林材 一本を残して天然更新策さするなし伐採跡も原則さして一坪に移動苗圏を設けて植樹の奬勵な

外工場をも設けて 概と 英に 関係を 表に 関係 と 英に 関係を 数 所に 世界 数 所に 世界 数 所に 世界 か か に 世界 か に 田 か に 世界 か に 田 か に 世界 か に 田 か に 世界 か に 世界

佳木斯鄉軍分會

第一回卒業式

本年の價格は一段と低下か

材木王國、憂慮さる

不様は暴ないかで観測され、一方吉林様は 作製不振、林俊榕は平常より低下するのでは 作製不振、林俊榕は平常より低下するのでは 運動が切に進出するなれば鎌穂に成して木 直面して居る

當地協和會辦事處では

なつてゐるさ

營口 會員募集に着手 の防空協會

はまる十六日地東宮殿室で主なる 近く断髪が多けり無いのからないとない。 2000 かはまる十六日地東宮殿室で主なる 近く断髪が多けり無に城間の際はしたる十六日地東宮殿室で主なる 近く断髪が多けり無に城間へ動なしまる十六日地東宮殿室で主なる 近く断髪が多けり無いて乗りするとさなつた 近く各戸を戸別訪問 報を得て急速ハイラル

蒙古獨立故の苦勞

日露役當時の夫を偲びつゝ

慰者が事態は振撃災害用がいる後、振順コー十三日午後六時ごろ振 二人組窃盜團

下に〇〇隊の高級を三職して解説の市政に對して解説なる謝勢

「乗動」 照井の献さ実に滞瀬城下 に出動武士工作を載けてぬた機能 に出動武士工作を載けてぬた機能 宣撫班も歸る

とフィ

して永久林區確保 を許可 の計畫 君君 | 「一月」 | 「一

盛大に發會式舉行

錦州の屠畜敷

建國·帝制兩

記念日

二つの意義を高潮

各地で色んな催し

三ケ所に電飾中野校前、中中野校前、中中野校前、中

二日間に亘る催し

東東へ報告されたのか左記三 日露役勇士 者については在郷軍人分食か

旅客を装ふ 一人組强盜

照井部隊

撫順を荒した

は以下の郷土は二十三日午後四時に分乗して継続時工作に出動中であつた○○縁 本側でせたるもど兵士が続って を関するが小族を打造って を関するが小族を打造って が渡し原井除足以下 戦態に 連日の 部行工作の 苦臓に連日の 部行工作の 苦臓に 連日の 部行工作の 苦臓に 連出の 部行工作の 苦臓に 連出の 部位 に を が に を が に を が に を が に を が に を が に を が に を が に を が に を が に を が に を が に を が に を が に を の に の の に の に の に の に の に の に の に の に の に の に の の に に の に 。 に の に 。 。 。 に 。 に 。 に 。 に 。 に 。 。 。 に 。 。 殿場に跳縦したが、集合地たる帰前 ら同憾されてゐる

典都市にも不況な一覧のあること 八人、五八七間七〇銭に達し、美 八人、五八七間七〇銭に達し、美 の取引部をみるに入質四〇三六 人質敵は現在五州あるが、一月中

へ揃を編名のりどりと種名りよにみ好お 芝、唄端い造、ズヤジの型線流。たしま いさ下聽試御刻速等節花浪、歌行流、居

を繋じた。 られた煉地はその金額であると にも摘らず、悪服十二月二十三日常局から終程制限が加へられた さいはれるが全

日露役當時の 勇士を調査 ウ 1 ンド

日は浦洲越園日に付休殿するさ、 日は浦洲越園日に付休殿するさ、 日は浦洲越園日に付休殿するさ、 田人質繁並に旅客機需品の検査機 『妻子』奉天書司法係議田和事は 高日より奉天市中なだらたウイン に南市場より十五歳の涌人双生兒。 に南市場より十五歳の涌人双生兒。 により二十四日午前三時工業區。 により二十四日午前三時工業區。 が、次等は子代田温桝田 大生れ郷小黙ごも山東省生れ主殿五で でも、まり二十四日午前三時工業區。 ではより二十四日午前三時工業區。 ではより二十四日午前三時工業屋。 ではより二十四日午前三時工業屋。 ではより二十四日午前三時工業屋。 ではより二十四日午前三時工業屋。 ではより二十四日午前三時工業屋。 ではより二十四日午前三時工業屋。 ではより二十四日午前三時工業屋。 ではより二十四日午前三時工業屋。 ではより二十四日午前三時工業屋。 をはまれずかまた。 ではより二十四日午前三時工業屋。 をはまれずかまた。 ではより、 ではまれずかまた。 ではまれずかな。 ではまれずな。 ではまれずかな。 ではまれずかな。 ではま 意外、チンピラの仕業

見置も増加し、本年は一學級も増加るが、この人口増加に伴つて就學

五戸、人口二十一名の増加で

さればならの程である

速涌来店ウインドよりシャッ外沿 インドを被つて祭取した事を自白いでれるウ は、含を製い同所に潜伏の窃盗鷹、王 を、場げたがこの三人起窃盗魔、王 を、場げたがこの三人起窃盗魔、主 を、おり炭艦破鬼宿舎北斗寮を始め が、からの寒鬼福舎北斗寮を始め で、この三人を、連ば本器に引 既に三十数他に選してゐるさ 総談局に経滅恐び入り縮緩を忘れ 航政局に怪賊

次島艦では 部巻さ 同時に 文字通り 次島艦では 部巻さ 同時に 文字通り

彩票の賣行

模様である 三枕機の数千個な器取迹走してるられて層た大金庫の中から小切手 世間市をなるで三十級の配給数を しかし、今日までに金級を射止め しかし、今日までに金級を射止め に実験者は一名もなく、値かに銀 がきころの三千皿さ一千面が各一 してあるが、それでも今度こそは で電月十四日の観表を待ち、百運 中干率の書談は監護率が少いから の先出戦ひを遊じてゐるあ たりは罪がない

鐵嶺に凱旋 **菅野巡查退職** 

チチハルの質屋 異様な「受難祭」 権総乗 ピアノ協奏曲ーニ領 管総が ヴアイオリン協奏曲-被樂響 \*\* アヴェマリア バッハ特輯 バッハ記念集 と共に御飲意下さい。今を頂いて居ります。今を頂いて居ります。今

2

大は四五十三 型〇一のニ J ルブターボ新 し原相にひ記おの設造や學入新。すで許好 すで一体が被器のこづ先らたつ云とのもい

第七世と云ふ良識の者で此の外数 名の者の内から選拔さるべして輩 常識を 營口國防婦人

一十四日發會式舉行

非常時日本に成する気悟を固く約

老百姓、先年の様、張科氏が訪れ、本総のボロ支那服、ごうみても一

前年に比一し九百四十五頭の増加であるさ

養會去) 一後三時過ぎ酸量した(寫真は 強力な刺牧を奏へてゐる。

安東駅では機会観光のため観光

カナダの一数機から、これは貴國が地つた。 を那に送つて来た古際がある、それは要和歌事變のこき接着された。 王季時代の國質的古歌であることが地つた。

(一音前の今日此頃) 奉天省西 を繋北門内に膨圧を出してゐる滅 先きからの艦促が騰しいので艦艦 先きからの艦促が騰しいので艦艦 が呼び樂めた離上、燃刀で自分 で変勢の下騰上、燃刀で自分 で変勢の下騰上、燃刀で自分

の貧しい百姓の子供なちのため十 の貧しい百姓の子供なちのため十

んで問題にしなかった、なほ附近

たく二年分の税金な銀収するこ

財政能で六十九年分の税金を先

取りはおつたまげる。

山村三下本等を長いを言った、 こと生音に下、同気に言、 によれば 「本伊三郎、同言田孫太郎本二 「清本部除では清中將、高橋少將 「高西山喜人、同菅友吉、」 「よれば 「清本部除では清中將、高橋少將 「よれば 「清本部除では清中路、高橋少將 「よれば 「清本部除では清中路、高橋少將 「よれば 「清本部除では清中路、高橋少將 「よれば 「清本部除では清中であ」「「まれば 「清本部除では清中であ」「「よれば 「清本部除では清中であ」「「よれば 「大き音に下、同気に言う。」 「「はいき」」 「「いっこと」を言い下、同気に言う。」 「「いっこと」を言い下、同気に言う。」 「「いっこと」を言い下、同気に言う。」 「いっこと」を言い下、同気に言う。」 「「いっこと」を言い下、同気に言う。」 「「いっこと」を言い下、同気に言う。」 「いっこと」を言い下、同気に言う。」 「いっこと」を言い下、同気に言う。」 「いっこと」を言い下、同気に言う。」 「いっこと」を言い下、同気に言う。」 「いっこと」を言い下、同気に言う。」 「いっこと」を言い下、同気に言う。」 「いっこと」を言いている。」 「いっこと」をいいている。」 「いっこと」をいっことにいる。」 「いっこと」をいいている。」 「いっこと」をいっこと、「いっこと」をいいている。」 「いっこと」をいいている。」 「いっことこと、「いっこと」をいいている。」 「いっこと」をいいている。」 「いっこと」をいいている。」 「いっこと」をいいている。」 「いっこと」をいいている。」 「いっこと」をいいている。」 「いっこといっこと、「いっこと」をいいている。」 「いっこと」をいいている。」 「いっこと」をいっこと、「いっこと」をいいている。」 「いっこと」をいいっこと、「いっこと」をいいている。」 「いっこと」をいいっこと、「いっこと」をいいっこと、「いっこと」をいいっこと、「いっこと」をいいっこと、「いっこと」をいいっこと、「いっこと」をいいっこと、「いっこと」をいいっこと、「いっこと」をいいいいっこと。」 「いっこと」をいっこと、「いっこと」をいいっこと、「いっこと」をいいっこと、 次、同高木儀三郎▲電三郎、同田館三五郎、同田館三五郎、 ●古諸勇士に連じてゐる●古諸勇士に連じてゐる

會の評議員改選は來る三月三日午

イラル民會 議員改選

益田

小學校で施行されるが、有権者は前十時より午後三時まで同地日本

谷 山野田川藤田

六月で、この人口男二千四百七名 六月で、この人口男二千四百七名 六月で、この人口男二千四百七名 運管内に於ける邦人の戸敷千六十 (警日) 懐日警察署及領事館警察 在營邦人增加

花花飾飾 木村長門守盧和東リ 才正月・デンシュアソビ 大部省後定署・大阪開成艦版

おき なんと・からくれれ は からくり 高平山 山美 等代 于于枝 東洋軒雷右衛門 奈 良 丸

職新職 ないこどんど おも 君今日 は 今頃田母澤ふみ子 \* 人枝 市 小順勝

篇 のぞき 戦 戦中山 梶子

質 0 失 無由一馬

除の福興工作終了で共に宣撫班も

氣で鱗塊した

奉天軍全勝

於 **國不渝庭事機山圖** 山 国 ゆかたい夜 \* の街機山川郷 \*\*\*

å 吉三 |本ピクター

か描えてとかぎちれや柔 度の子母明明

C 月新譜

第に一英一様。ゴッくした戦色 たではてるる際三般氏は無数六時に世末、関係戦戦、早級、脱歩そ

今日まで職人

元で買つたさ

支那廣東の賭博王霍芝遠が旅に

またゝく間に滞けてしまつた。

先づ恐れで様です、際娘の十分前

試館 圖河

心に、平易なものな遊びます

全力を盡

失敗を悔いるな

着け」さいふっさかいひたい。

試験場における心得

時間は、たつぶりしてゐて、

親ごさんが附続かこさは繋じては

ないけれざる、その必要なして

返すやうにし、

このかりやれ」さ、絶えて勢はりうちへないまでも「大丈夫だから

大綱 さ思はれる歌な、思 親の 子供は悪郷になつてるます

一言によって、重心を働

育方針及教科目課程等は直

**菸鱒 山田長三郎先生談** 

試験氣分を離れて

女學校さも、本月の四日さ五日、午前八時年から始められます。準備はす ~お子さんがたの入學試験も、目聴の間に迫りました。中學校

でに出來た害、さて残る一週間などうして過ごしませう。また、試験當日の

心得は何か?次のことがらなよく臓の中にしまつておくやうにして下さい。

残る一週間ご當日の心得

態よ迫る人學試験

こんなお心掛けを!

如何に生かす?

調和美を

配にもなります。各々の 割に平凡な鍵型の方でも間につけ 織の総解

るのに重要水につけてから数でる は対よても、としまくなります。その 

連婦聯が

大連婦人閣性聯合者では来る三月

公學堂卒業生

は無限の変更との大部分が直に管理を関するというでは、大部の表現人の方へ左即要派でも経験を導してあるで、大部の表現と呼ばれば、大部の表現というとは、大部の表現というというという。 俗にいふ紅土山(ホング・トシ る清朝初職の龍樂香料の肺話さし 不能像、開闢方略などいふ誰志に、 三朝電線を始め満洲瀬流老、

あだけ考慮を振ふこさになつてぬ速かに電話をかけて下されば出來

新その他、<u>素糖</u>に異常ある場合はませう。若しまた常日になって要

一個には、これを明示してゐる。 私地は俗にいふ順池(ユアン・チ) ングンさいひ、長白山南の大小は

化館でも含んであて、赤色な黒す」と論構な、宗教、陰師と同じく恐らくその岩層に酸 宗教論に於ては、 林檎の榮養價値 Entl.

食さして臭ふるさ風邪の象別に駆 さな危険をして居と 整教授マツカラム氏は、子供に生 除くなるさいふので を教授マツカラム氏は、子供に生 除くなるさいふので

りますが、新鮮代の家庭になては 本人の家庭では果物は来だ草なる 本人の家庭では果物は来だ草なる

ら、めてあつたさ様せられる。

ンセ お願いとはしても病風を粉劇して間観も髪を誕生せしめます●売酸病●なりとでは、一般の不依然●野女あるべき所にもでは、一般のでは、一般のでは、一般のでは、一般のでは、一般のでは、一般のでは、一般のでは、 と 且つ之等諸病に原因する

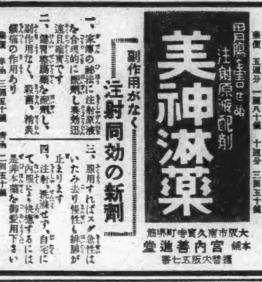
集信 本面 三両五十銭 青面 二両 銀箔の作用あり 銀箔の作用あり をできる。 教書、精奏 てた。 とできる。 というです

後と云はイスグお用ひあれっ

「全國樂店に有り」 五融五十銀、渋料内地十二銀、東一品號の耐は代金を添へ フミナイン側、五十銀、九十銀、一融六十銀、三哩、 フミナイン側、五十銀、九十銀、一融六十銀、三哩、 振春東京三八三二香 東京 東京市芝區田村町四 東京市芝區田村町四

東京築院

毛生え薬 野の製出を成鉱し、その脱剤及び変質を 野の製出を成鉱し、その脱剤及び変質を 說明書無代進呈 田中醫學博士方劑 分の形態の彩きものを置く



筋项町宇寶久南市阪大 堂 進 善 内 宮 統本 零七五阪穴替掘

治る

博士創製の

使用 100數 至2.80 粉末 5 0.元 至2.75 关格各種 文献送星

水して道路を設けんさもた彩峰 水もて道路を設けんさもた彩峰 水もで道路を設けんさもた彩峰

小供にも飲みよい勝る滋養强壮剤

タミンの素

麗人といふも 今すばらしい 相かはらず御待せらないで直 をべき美顔街な……本當に自 でき美顔街な……本當に自 できまではなります。 すいらん 遠い憧れでは 人氣の美額術 ありません 第二・四三九八



重曹の用途 ご存じてす

藝

次に、燃へておる稲町に除

終り、午後には口頭試験があった。午前中に筆答試 普通の態度

方つてある。

満国政府が警備の必要上兵舎を設 が関境の要害を占めてゐるため、

るに飛ったものであるかのや

「何味かの故障から

へられ、その低端は今日に強つ

レヴュ

二組町八一其社、中国 四一其會本部、三〇经

が非論(七號)大連山縣通大

新た果実 がよく、未だれて失脱した事がな くれ見より更に小学校時代の要言 くれ見より更に小学校時代の要言 であり、都核患者の多い日本人も からを要には果実がは といの要言 文書(JII月號)東京芝新橋七畋

らるゝ方がありますが、果物 大人の方には胃臓過多で風つてであらうさいはれて居ります。

大連警院に報から押し寄せる無数にで続じの達り……毎日製養を一を繋えられるものだらうかなことを脱れてみるさ、寒雪師の食堂でかせつかいなことを脱れてみるさ、寒雪師

老衰早老の方は

本品は一時的對症薬と 力なる作用を有す 本的に恢復せしめる强 異なり全身細胞を甦ら し病原を直 度試されたし

私は今年五十三歳ですが「手が動へ」 見したで使でも手も繋べず がいかつ を無切に感じてのが、やは自襲車で乗り 血色が膨入のやうに良く 朗らかに過ごせり 血色が膨入のやうに良く 朗らかに過ごせり からがあるが、かでは実 し上げます。

厚く草く貴折に物種中

實し、若々しくなつたこと

現しく、確かにネオネールと、 様に着

**梶田小兒科醫院** 

福島縣川町村 永山 徳一

数がとれ體力充實す

期らかに通ごせ、悪脳の動 の規則要群を解消し の規則要群を解消し

僅か

一瓶で

我社会态人

徹底的研究

階

**對滿政策の動向と景氣の現段階産業政策の動向と景氣の現段階度業の現段階の動向と景氣の現段階度がある。**東京の動向と景氣の現段階

智力開發喜三郎

有林の沿革と現況・村上龍太郎小り渡送車は横角が中英太郎の間武藤山治院を開発を高井出吉の間武藤山治院を開発を高井出吉

爆彈動議と、 孟五 問 ラの政友會

春

識社 首藤安

東京なる川路經濟知 米速たる氏を領はし間北南米へ高速した。そ 萬哩の視察

事切中の所大堆即

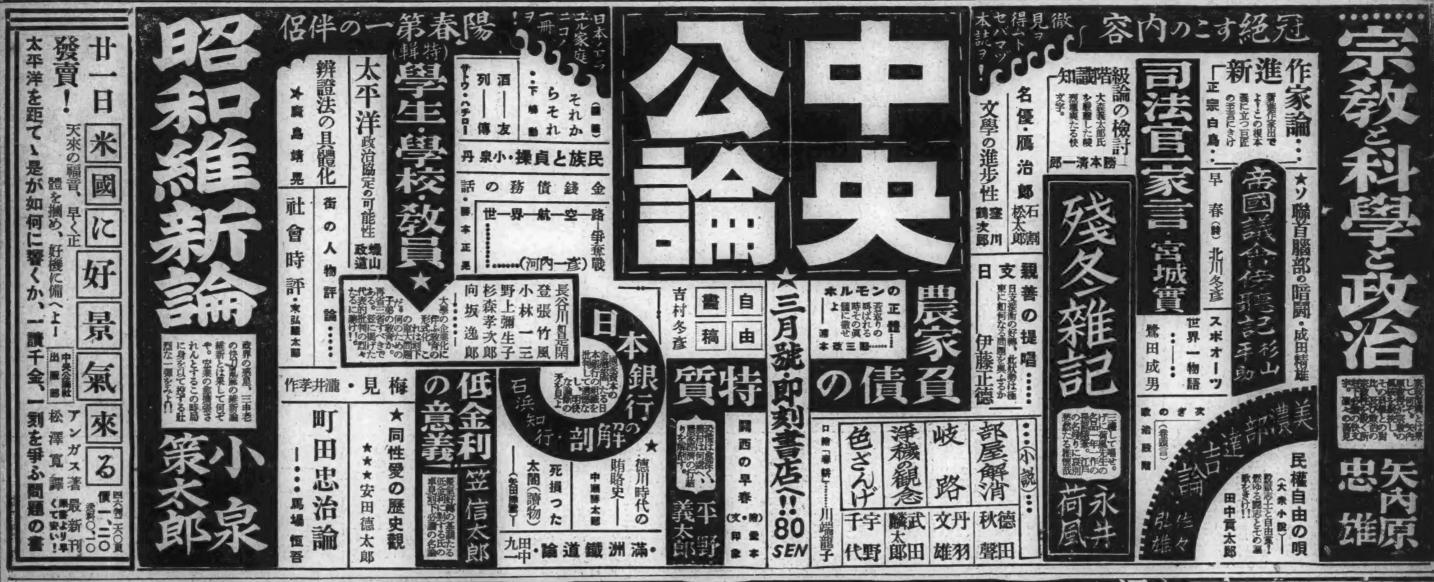
新宿繁昌

2

時の人

の動きと

【面局の迄参五二は圖】





三月廿

上記さ

でセロシン(聖路心)日本橋薬局

回本一ノ

おたふく

船は汽車は酒のより

ーシ

ありなこを心配なした

青三

具之本

各種耐酸用排風機 無違



ボッシュ・

ション

東京市赤坂區溜池町一五

30

品の御愛用を乞 置即ボツシユ製

イリス商會ボツシュ部









ボッシュ製品と同等の利益を與へ 然して現在ボッシュの模造品は なる利益を享受せられた。 品を採用し來り優秀にして經濟的 権威ある技術者は多年ボツシユ製 ついありや?

「優秀なる機關は常に優秀なる

電氣装置と共に

優秀なる電氣装

**渡生地珍色豊富取揃** 

爱織州地新柄發表會 残品セール正れず半額賣つく 當日数個人形使用セール衣裳着付 全賣場也し

の春 西陳御召 新柄特亮會 真の御買徳?

しいの山

東途 脓



大阪市西成区津守町四



實用足袋與信義斯市場山本洋行

素晴らしい 人工榮養品の最高理想品 育兒の實績





英瑞煉乳公司 乾卯商店大連支店賣元 大連市山縣通六七

の左に共と銭五拾券奪上の拔切券の此 見ンゲートクラド方の附送御へかれ何 すまげ上差を本の見育、匙、鑵本 所住御 名姓碑

れ出る新しき村

キャンプよしハイキング又よし

われ等待つ行樂増

駐屯滿軍全滅

匹月

日か

日

日報酒造版

信試講

酒白龍

遮信當局

の許可を待つばかり

な意思地変しは 中島侍從武官を意思がある、我出し思議りを影響しようさしてゐるの

午後二時から

大學像科(第二號稱《養國》第一、「學學

墨生

募集

ホワイトレーベル

大準権を東京寺戸

DEWARS

White Label

ウヰ

事にしな

昨夜離滿南下

20

大ツピラに電話四十銭、空車卅銭案を貴施

タクシー界愈よ混倒

とても立つてはいけないといふ

長川保安主任語る

四四年の奪

三國のせり合ひ

四〇年東京開催危しの原因

**複耳に水の組合側** 

なる

別窓廊の影響弁

第一条年 四月十日迄 第二条年

東京・神田・駿河

戦争を呼込んだ

株米相場極意全

親外を載

二月二十四日

京計 金一六、六九六四七四錢 大賣出 6日々賣上高 一方、二三二回七六錢 一方、二三二回七六錢

戦争の歌行は混沌さして美観な計 を選りないと言い出してある 年を譲らないと言い出してある 年を譲らないと言い出してある 年を譲らないと言い出してある 年を譲らないと言い出してある を表すない不利もあるので、委 を表すない不利もあるので、委

ふ決定

地決定を見る

るで飯の食上げだが、外なられいやこれは他人に裏似られ 此長の事だからお話しや

本代議士は

れてもまつた。C写真は光上氏じていにはロアングリ、際に権か (16) 12002 1086 ELEY

GRAND PRIX

大食料品

英國スプラッツ會社製

夜間演習椿事

のこを配修行を思うの発表

句 用 無 餅 おいしい 2

餅

二六〇八五二六六〇

二十六日 品 31313 小吳服 各日共産権を対象を

THE PROPERTY OF THE PARTY OF TH 頁出

櫻井商會

の名講演

はるが、来連の稻葉博士

職者に感銘を與ふ

何卒愛犬家各位の御用命を御待ち致します品取揃へました世界的有名なるスプラッツ満洲代理店を引 受け各種者大用 大連市浪速町一二六 坂本商店 哈爾連キタイスカヤ製

V 

銃實包

2000年

御禮申上ます、何分豫想完日間の割引賣出中は多大の御用命記して厚く御禮申します、何分豫想にも御詫び申します、御陰を持ちまにも御詫び申します、御陰を持ちまにも御詫び申します、御陰を持ちまにも御記が申します、御陰を持ちます、尚此の後とも同様の御頭の新け様の順以致します。

日

遊げるかつ、単独なつ 独気のやうに後を追つてや思は、なほも眺びつど



さいふ明びさ、白男で白刄の独

たっそして、何を泣くしさ貼り乍ら、はどめて 「新九郎が斬つたのだな。新九郎 はどめて製塔の包

では、はい、すみませね、父上…が、小次郎、怪我はせなんだか」 交は際の腰のものを扱いて



たす。意趣造版の野し計ちを、わっちつ。父上」 ちゅかやうな事の解検をくつて、 たする 意趣造版の野し計ちを開ていたする 意趣造版の野し計ちを

明日の花鏃の白い鍵が、何にも知らず美しく。明るく微楽ひかけてもれた。気やかな初音の呼吸が、鍵によりからつてくるやうに近く、でかけて、ないからでは、明日の花鏃の白い鍵が、一個にも知りない。 何の寒眼に、また、新しい海がに低くて、情

情内は刀をつかんて、

清之介 書男

に聞く人





近江町三陽切用

十六日二日間 十七日十二時より お好みにより前後世巻上映 フーナー提供日本版 フーナー提供日本版

**父家** 高級完實

寫内

**大連家畜醫院** 

用の程を…魔(2)三 特長、設備完全、聯第完全、聯 度數正確!

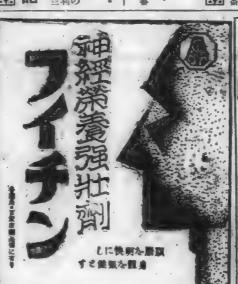
別は、 神中越天節夢上 御中越天節夢上

大連市下條門十五番地屬所 大連市下條門十五番地屬所 大連西部看護婦會主 大連西部看護婦會主



劑熱解性核結

劑適の發熱性染傳及熱スプチ膓





,老 在。性的神经疾 身责耗。生殖器表調 力減退 00 を自覺し得。 時日の應用に 要源 条条



举〇〇五八二話電

大連市西通(常豐橋西広場中間) ・電二・大七五二番・

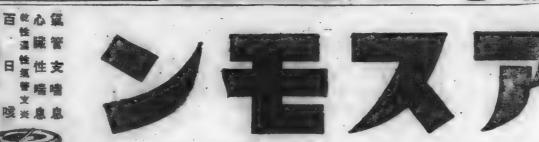


大連市三河町十八 )二六四六番



銀灸術專門 ●神経 衰弱 婦人病 ●神経 衰弱 婦人病 ●神経 衰弱 婦人病 ●神経 衰弱 婦人病







より作用する薬剤と異なり、喘息の根原に表裏及び側面より相呼應して作用しますから激しい發作も見事に鎮静し苦痛は の化學的操作を施したものであります。現を阻止し、且つ効力を的確にする特殊有効成分を抽出し、而も極力副作用の發促すサポニンを含む植物三つよりその全

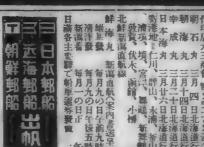
動を高めるかの何れかの方法よりありませし。動を高めるかの何れかの方法よりありませし。 めるエフエドリンを、第三に痰の溶出をトロピンを、第二に交威神經の働きを高アスモンは第一に刺戟傳導を阻止するア

般咳嗽の鎮静に



廣島、愛媛、岡山三縣人 高濱令清着 三月五 廣島、愛媛、岡山三縣人 高濱令清着 三月五 廣島、愛媛、岡山三縣人

ASMON



から一般の曖昧には少量で速やかに奏効するは何期様にアスモンは喘息にも確實な効果がある程で





土六十九平八六四三

追まる新療法!



国時の我全勢力は廿六萬噸

がて土無も回復し、全権

野らしくなっ

はいろくしな意味で、御迷惑にいろくしな意味で、御迷惑にいろくしな意味で、御迷惑には行きません。私はしては、もましたので、生きてぬるわけには行きませね。私は、たいには行きませね。私は、たい

島は主力能で 事の士

さつきは、それな識むここな指

んこさたいのりつト。

むわけにはいかない。

肌悪くなって来た

日露

でするに致つたので、政府である、何しる表議院に釘付けるを振出連さため二十三日 等、世級院への警察送附を取続いた日報に対しても議事の促進を影響する

重要法案が殺到

今週の貴院は多忙

慎重審議不能に不滿

# 大連 李天

合に寄與し旦つ日本人な階縣地外に機械師に激出せしめんこするもので、右門院と管理である、なほ譲税権の最初に撤廢される理由は日滿國民負擔均衡を 課税権の最初に撤廢され 影響の方針であり、先づ黑機構形態散響が**動き** いたが、機、會に、右撤廢の用意あ

滿洲関政府で近く合語を行ふ筈である

**販近の日支接近に刺戟され** 

好餌を以

騎兵の近代化 十四日教園通」陸軍では列園陸軍の機械化に順を 重輕機關銃を配備

通過確實 豫算案と貴院

三日養護通 帰 映画 三日養護通 帰 映画 は二十二日に引 練き恵 され、ワルデネグ マク首様、ワルデネグ マル外様出席の下に 総の のに、 耐代数 に 順 した。 では、 一 で は、 一 で で か ら は、 一 で か ら は か ら は い で か ら は い で か ら は い で か ら は い で か ら は い で か ら は い で か ら は い で か ら は い で か ら は い で か ら は い で か ら は い で か ら は い で か ら は い で か ら は い で か ら は い で か ら は い で か ら な に か ら は い で か ら な に か ら な で か ら な に か ら

至國

一萬を

協定に賛同 悪へられてゐる

に不平

當局が記念日に 體に配布 一般詩し、記念事業は勿につい トが設全 ・が設全 ・で、陸戦一つモ左の如き公式コム

パン自由販賣

単の大行進

天戦に據る原制のエ

事の末には、さつき自身に宛てて とう見出しな温いた遊々とい記

ります。おしわはせの多からだけ取る上げて、この世を去

るほかはないでせう。

報社長)二十

民(新京徽道事務所營 支店長) 含んであた。 された表題は、勿論、義文の名か

> 他にあきつばくなく、失望し われたが、私のやうに、この

兎ひんるン きさ 村中戸 大 内部村 川 花、柳 辺 勝 子子枝 子 美

に職し無談を強いた。 日本語の 一時間に 近り日支 遊グ 王氏内府訪問 一十四日發燒通】王龍惠氏

単態業の無償正成立は、要を行ふ場合において

郡は左の如き徹底を残ら

れてゐる

大連監院會合 大連監院會合 大連監院 東京は十五日、満洲野大評議員

東廳八年度決算

決算委員會の審議終了

▲前田信二氏(安東警察署長)二 十四日午後四時五十分登列車に て師任 ・西護額氏(満瀬南京駐在員)二 十四日入港率天丸で來連

もなく、はたして、テーブルに行被女はスリッパを突ッかけるひま つて、三種の新聞紙を取り上げ テンを引きのけて、床に下りた

うけて見る。

からのださいふこさでござい なものださいふこさでござい かの女人の女の前でも同じって見せたりしたやうに、ほ それならて来たやうに、今後 もかならずするでせう。私は か、どんなに頼むべから Columbia C

東の東本・金州城

下版。一是

軍山元旭

に新聞な聞いて行つた象部を動き さは、整味されしくが足音などの上 新しき日(その三十一)

通過成立せらめんさず

電要法案について

の觀測

ながっし手と上げ

秋代

5

月ド

以防极自子

9

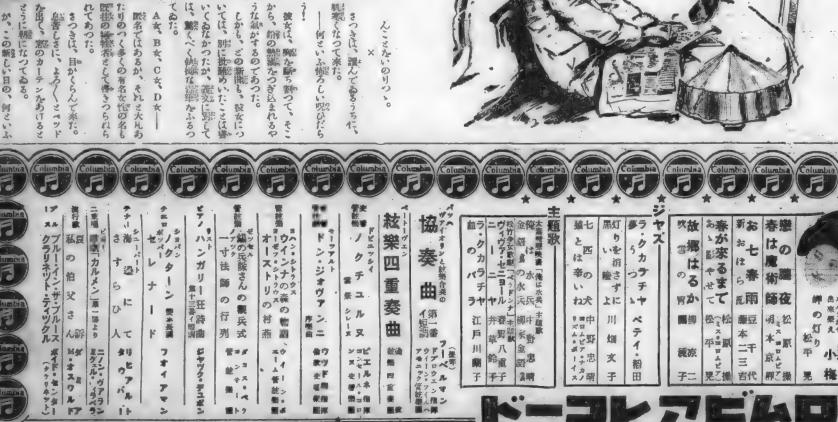
(133)

アンをあげるさ

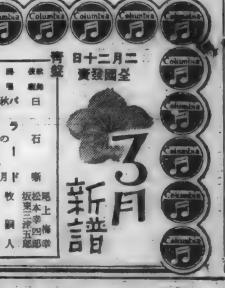
ナニワデ・電2-2283 トキワ緑・電2-3389 トキワ緑・電2-2044 沙河 ロ・電4-9500

既後の神経者さしてゆきつられら 歌名ではあるが、それさ大凡あ

は、臓くべく純繊な湿彩をふるつ しかし、どの新聞し、彼女については、別に批雑めいたことは響いてもなかつたが、一般文に響して A女、B女、C女、 D 女 (才造)







アラビヤンナイトそのま」に

廢墟の 砲臺石の家

長戦は既に打ち剝られてより戦闘公司の手で探石

全滿劍道段外試合

はや片雪もお漏らし遊ばされる御成育に

兩陛下いと御滿悅

社古弘の新任

ゆうべ濃かに通夜

からた大懐ダン カライン の大手を 地方へ進行する 地方へ進行する では、乗び降 四日午後三時七分ホール影響者職 れつ、他野の惨憺さなり楽しく。 という、他野の惨憺さなり楽しく。 というなが、その場に立きつれ知 作され、自出血多量から近に二、 とから、 国産行なメチャーへに

だった彼女の死に黙して磯の歌橋だった彼師の慰り、殊に内然で純真な女

四人組織强盜

TANKS WATER TO THE STATE OF THE

(新京教任)二十三日夜十一時頃 版内東四遊郷大選団外に主三方に 版内東四遊郷大選団外に主三方に 近て配響その他堂品をは参選走 とた、建報により首は記録を した、 第八回讀書會

●…二十四月午後五時半頃市内 東八回腰を含か時間では来る二十十一 東地はマグネシウム小 東地はマグネシウム小

日曜の人派を描ふ

人型配と、更に彼の高な型は動れ た本田の女人能要部長前田本かば た本田の女人能要部長前田本かば である。 されたが、限下のさころこの事代 されたが、限下のさころこの事代 さい一般養験を送脱する方針にある。 ねものさ見られてある 及惑の総数に構まりこ

変をきよう 一彩らせてぬたが、 お職で市電は三十字ばかり一直線 にストップ、自動車がストップ、 かてゝ加へて日曜日の夕食時さて が橋の西面側はまるで思由の人出

上入學を許可す。修業一ケ年を家庭の主婦をつくる。高等を別の情報を見て幼児の人間を見て幼児の人間を見て幼児の人間を見ていません。

生徒募集

内地

りこ新荷着

黄匁に付金二鳳三十

商

等女學校の卒業生は経済のの教育者たるさ共に異業な

清洲の馬土にまって丈夫な、正とい、「悪な幼兒の」 双葉幼稚園(新門)園兒募集

二月末日迩。

選手權大會 全滿個人卓球

來月三日舉行

營口商業實習所實習生募集

**募集人員** 第一部、第二部生間約三〇名

入所試問場 三月二十日 本所の上本所へ勝者ありた(

ル・第四章 宗協會ル

参加料 一名五十位(申込みで使用歌 満洲単純公認写

二月二十三日 日累計

大賣出し日々賣上金

白木屋洋服店圖三十周年紀念 本の下谷上野嶋木町 日本行業の 東京下谷上野嶋木町 日本行業の 金一六、二三二圓七六錢 △一六、〇三二圓七〇鍵 ○二〇〇圓〇六錢

回ゆっちにオセロジの

てい南が運無の異復味原本日 は強州の材用発強たしま来 建 篠田政之助 なんでも採用へ 信信品用格質 第低優 一座夏 材なら

CONTRACTOR OF THE STATE OF THE PROPERTY OF THE PROPERTY OF

**棒放さる** 

集金を費消

…この動調明手の個質でない……競へば順りなるが過去を近ごろからし事とされてある。

洋服店員補はる

い日支親善

内容を打された。柳州東海下

母校を通じて留學生派遣交渉

名古屋醫大出身の醫學者から

問だらけ

シズ子の親友語る

明もなく 別ろしかつたに 進ひありません、それに 本庄さんは屋 マシズ子さんの品物を持ち出すのでシズ子さんは国つてゐました。 実石類や時計なご も男のため取られたさいつてゐました。 休に事件当後を逃して契れぐさるも見ましたが、ごの動から権

放された色魔に

變態か・奇怪なる窃盗の疑ひ

不可解な事實暴露

豚の奇病流行

でながらて都深に恐情な妙へ所

今

H

13

割引

投

賣

(モスリン、

フジキヌ、綿布物の二割引)

イワギ町

田中屋県服店

政権には珍しく演

野力の住家ー

身を残ばめて

待し飲任挨拶の映整智な開いた。

**松東日報社長風見率氏は二十四日** 

學生局

脱時計

風見氏招宴

れるさのこさ

30.

The state of the s

春服の御豫約を承ります

拾子 満人の悪智防止に努む その多くは初一連門性を経過し

権子は今なは残されて始るが王道。

のかきく

歌に仕入れたらで申されますが、歌烈獣新なものほはには少く後て又一覧な生彩を成つされら景間淡緑暖融中の歓迎を記事してぬる 野海なものほご 早く舞歌窓道になります。た、紫底が微微に戦争せます新生地は何時も裂いて帰こ間時に出切れの機能になるも

CI

特に何故お願するか

易斯沙文部 心断にと述って行 能。運 定命 <sup>複姓塊物結晶</sup> 業名開氣暗論

者優待割引券

り日延べなし

ひ心

第一回推

学覧だ、B配にはチエレスタ、ビ 戦で、 戦に 心臓などで 喜ばれる歌が なった ボリドール 最近の 合奏の で、 がりドール 最近の 合奏の で、 かつけた 聴快な調子の 合奏の で、 かって は、 かって は、 で、 ないまい 部に こく は ある 、 喜代三の 「よいよい 部にとく

日

惠藏プ

口

主演スターを物色中

日

映畵

競

歐)「女の心」と(米)「久遠の誓ひ」 連日晝夜共に超滿員

第一映書書の スケジュール

ダイン



久子の「若



賣出し準備の爲 华勝手二十三百岁



毎日のお食膳に

不意の御來客に

●中央映畵館廿四日迄 晝夜三回 興 行十一時開演

と子かた江入 演主明傳木鈴

皆様のおと

頭の表れに

外天想奇のンウラブ倒細膜地のンウラブ

スカーサ

1.15 2,25 7,10

11<sub>e</sub>10 3<sub>e</sub>45 8<sub>e</sub>30 12<sub>e</sub>40 5<sub>e</sub>15 10<sub>e</sub>00

五判で

千兩

き

加西に大セロジの薬





嶄新なる生地見本を取揃へ てをもます。 御一報下さいますれば早速 御伺CA致します。

### 春の御案内

爽やかな春の訪れご同時に又嶄新な新春の柄が陸續 入荷致して居ります。

御更衣の時期の間近と共に合服の御用意は如何で 御座いますか。

柔かいスコツチ地の上に點々ごネツブの模樣の入つ てゐるものなぞ蓋し今春隨一のものかご存じます。 明るい春の色調の中に落付いた好みを表はす生地を 特におすゝめする次第です。

技術に、仕立に、生地に、細心の注意を拂ひ、値段に サービスに最善の努力を盡して居ります。

三 つ 揃.......... ¥ 30,00より..... ¥ 70,00 □ - - ¥ 30,00.....¥ 60,00 ングコート........¥ 55,00.........¥ 80,00

代

電話二・六五四九番 损替大建四五五九些



内

大連市浪速叮一二六 銃砲火藥煙火商

坂本商店等

本

実
服

村書定是生先進光層阿本 雕·康 圖 前 起 日十二等

(日曜火)

本 本阿彌光遜先生鑑定書付 楠公六 百 年

質物寸法

五分ノ三縮寫

主 街に邑に、 今や澎湃として溢る

(外函に封緘なるもの、

・ 一口の割に換算す 即税不足のものは受付けませぬ)

抽一切货

季社の意を諒とし國民各位がこの計畫に異賛せられ ・一上記の記念品贈呈計畫を發表したのである。願くば ・原體建設のために錠劑「サロミン」の愛用を希つて ・原體建設のために錠劑「サロミン」の愛用を希つて ・原體建設のために錠劑「サロミン」の愛用を希つて ・解せて健

に病腸胃 に體弱虚

0

胃腸

0

あり上は

く胃臓とする事を念願とし、糖切る苦心を嫌つたのであたものが多く、普通の重賞を基門とした胃酸で一時押へたものが多く、普通の重賞を基門とした胃酸で一時押へたものが多く、普通の重賞を基門とした胃酸で一時押へ り胃腸病者が非常に多い、従つて國民の體力を低下せし は提供されたものであります。 15日本人には前記の通 昨年の春途に之を完成して『日本人の健康樂』として世大師光生が数年前より心血を激いで研究された結果、一生が数年前より心血を激いで研究された結果、一年のでは、「中国という」は本邦樂學界の權威、樂學博士西崎弘 日本人の胃腸病は日常の食事の關係上慢性になって了つ め結核の如き消耗病が最る事になるのであります。然

其工三溫湯波阿區西市版大

格のある報館な順民となられん事を御拠めします。 希はくば本朝に依つて一日も早 整明説・薬用試 星進代無 BARR. 非常時を擔當す

一唇(分百千大約) 無大

藏宝、千五、(分日卡利)

ます。身體が肥るのはその感養が充電された

部品薬社會式株事商資嘉 元東發

・非常時打開! 生命線死守! の聲をの ・非常時打開! 生命線死守! の聲をの はなの昔、元寇の難に際して、我れ身命を抛って画難に なり! これこそは皆祖國愛に燃ゆる日本國民の獨自 が強い力。我々は今、絕大なる國激と熱誠とを被悪して の心境であり、我々の五體に賑々と波打つ祖先傳來の大 和魂の叫び聲である。何物を以てしても遮る事の出來な が展い力。我々は今、絕大なる國激と熱誠とを被悪して を繰返へして居るのである。 を繰返へして居るのである。 である。何物を以てしても遮る事の出來な であるに、国家非常のこの秋に當つて、何事を虚弱壯丁 の結核患者とを死亡せしめつゝある現狀を何を見る? 理解の下に着々とその目的を達成しつゝあなのである。たのであるが今や弊社の素志は漸く國民各位の深甚なる界の素斗、藥學博士西崎弘太郎先生の創製指導に係る界の素斗、藥學博士西崎弘太郎先生の創製指導に係る茲に於て弊社は。國民體質の改善。を目して、日本藥學 肉體であらねばならな 大和魂の宿る身體はもツとし、頑健な い筈だ!! める事と致しました。外函を御送り下さつた方の中から抽籤にて営糧者を配念品の敷に限りあるを以て、止むを得すサロミン り下さい。
・
を願ひ、あなたの住所氏名を明記して左記へお送や願ひ、あなたの住所氏名を明記して左記へお送りている。 ▷池崎忠孝氏著 ママ精青 付光者 方 日遜 本先 公 本 法人 刀生形像

應寒者全部 千千組體 强稳 化力

治療力は増進され 栗夏

結核に勝つ力が出來るのであります。

總じて胃臓を強化し、

個人所得稅、

家屋税等を新設

事に互間の事務打合せ 湯務ご将等又中央さの連

「東京三十五日養國河」動光次官 社職の王龍朝氏送明午覧館にコー 五日午後零時平から芝紅素館にコー で、社人職から動光次官、製品局 氏、社人職から動光次官、製品局 に、地人職から動光次官、製品局 が、地域にコー 大阪・北人職がら動光次官、製品局 が、地域にコー

南軍司令官

ツ聯領事と會談

0

第一書房

京市麹町郷三香町

六、七の殿日に建り大

王氏送別會

高等師範學校是

於衛任二等)

支那が日本に接近するさ、英米にさつては正にクー不三島ノ

**\Q** 

大局撃院歌師さなり現在に至つた本部師地展科卒業、大局二年四月

だつたらこきである。

て、本類で月三島がを後るつもり

において開催するが、

大連市は附加税徴収

6 市電源に繋じて家屋機帯的の中 は撃されるのけであるこの意見か

都市中で最も高

府を訪問、一時間に駐り日支援派氏では二十四日午前十時官邸に牧野内

海軍旗章令

字佐英理專動部

き思つたら

王氏內府訪問

『チチハル二十四日登画通』 在郷 旅館に配つた南側東東記令館は帰 に配った南側東東記令館は帰 である。

戦の中心は貴族院に移ったが、野族院は連日継続機会を開き、木政が球形の第二整備金に飛龍総会の片線を認めるな容証し、

本會議では網紀問題が質問され

**兩院の議事緊張せん** 

(刊日)

鹿島高等法院長

廿五日吉林丸で着任

と思ふ。別にお土産話もな

通過確實 1

能成をして無い間壁で鉄杯を追撃 を表に二十八日の本館書に李雯園 が次倉張

いて八田縣(歌遊さ打合せの上帰住) 十時半下職歌・徳山に向い同地にお

學問

系と

今
て
そ
ー

大文化大

せる土田

電々異動二十五日附)

藝術的洗練と

否村の

哲學

的反省と

橋詰

時代

の感覺を

時所に把握

政友兩派抗爭

院長は無軽な態度で非常

を以つて極んでかり、残に内閣部に関しては残るので、 同瀬・西殿部に関しては残るので、 同瀬・西殿部に関しては残る。

な接手を整際したので鈴木機裁は を持ちんさしてゐる

で向った、なほ高等法院職がの出席へなりが上陸、直 数の出席へなりが上陸、直

國辱議會を

解散せよ

攻擊開始

パラグワイ軍

皇道會決議傳達

に命令を下し、ポリピアへの支腕 が正道にグランチャコ線線出催車 がに直にグランチャコ線線出催車 が上ノスアイレス二十四日養層

### 政府重要議案の提出を急ぎ 政戦第二 一期戦

## 通の極院は活績を呈して來るであらう。なほその間準雲國利氏は鶴紀間壁で騰穣と遷根を追撃するので迷聴は愈々第三法案は二十六日衆議院本會議に提出するに決し、迷友館職も接襲艦議期間切迫により臨時利得稅の結末をつけると理なき爲こゝ數日間無風規態を呈してゐるが、遂に議案提出を督促するに至つたので政府は事態を消視し各省を督歌し来なき爲こゝ數日間無風規態を呈してゐるが、遂に議案提出を督促するに至つたので政府は事態を消視し各省を督歌し来 学匪、叛逆者とは

### なき侮辱 美濃部博士の辯明 院族貴

人を得ぬさ為すに等了 人を得ぬさ為すに等了 に増へざる暴言を吐か

四十五件內外に

北鐵讓渡の調印

三月下旬の見込み

支那、蘇聯兩國の

外相の軍縮問題答辯

大角海相 燃料がなけ

重要法案の運命

ったのて、三月上旬には

会 の三部より成り、第二、第三は管の三部より成り、第二、第三は管の三部より成り、第二、第三は管の三部より成り、第二、第三は管の三部より成り、第二、第三は管理があるので、欄所に御語説を

政府は樂觀

諸般の準備を進む

灣司法領事會議

けふから新京で開く

織ソ間の歳定者」込みである。

木廣助氏(島澤製作所幣務)同雄)同上 (高尾線工所代表

の東のは表達院において審議」し、又は虚寂せんさする法律家は一年を始め各種法律家も全部である。今期議會に政府より提出の三分の二は継続せるに擁ら 一代もないので魅からず焦慮気味が上れて日養関通』政府は議一中に感じ、歴院を通過したる議会

### 内閣審議會の委員 【東京二十五日登園通】民政憲 態度 民政重要法案

朝野有力者に交渉開始

神北における丁樂志の第

兵師討伐 學忠(上)さ萬福崎) 書氏はこ げる為こみられてゐる は ないであるだけに大に優野してが であるだけに大に優野し、 二十一日子及び萬は急悪寒口に直 であるだけに大に優野し、 であるだけに大に優野し、 であるだけに大に優野し、 であるだけに大に優野し、 る(総践は于

**率天省總務職長** 

態東北軍の緩勢力たるここを日常 なるここを日常 人事異動

**十五種の態を規定した** 

滿洲國の

『新京電話』二十五日園粉院会議 において左の如く人事場動を要表 もた

路任

電音旗、常直旗、赤十字旗、軍 場音旗、常直旗、赤十字旗、 東線旗、大陸旗、代穆旗、長旗 明金旗、大陸旗、代穆旗、長旗 明金旗、大陸旗、代穆旗、長旗

▲山内輝天氏(電々總裁)同上新五日午前九時發あざあにて糠連 属上遼東ホテル投宿正二氏(大林組奉天出

五日午前八時四十分看別後吉氏(奉天關東倉庫長

(職助 ) (本語 ) (和語 ) 大正昭和の 室伏高

扶桑丸船客《門司特爾

B

五卷

の思想全体

んとする

原理の

、萬兩軍も愈々

中央で直轄

卷 思想研究

魄氣

の此つう脈の

第 五 卷 宗教と道德第 九 卷 東京と社會第 九 卷 生活と戀愛第十二卷 日本精神史明究

第十五卷 隨筆隨想 附杏村等 第十四卷隨筆隨想

森岡大學學長 西田幾多歐



申込金五十銭申込金五十銭 人生と哲學 曹贵每月一圓五十錄 宗教への関手」権験哲學小学教諭と「道標論」を複幹と 宗教。道德

此の全集の有無は

### その石は都ち勝れ返って自分の から出るではやりされない。 市民の懐中か狙ふ瀬青穀が五萬

直ちに我々の 権威を左右する

遂に四百萬圓を突破

本年度に比して二倍の膨脹

原に鉄帯があったので、第一日の日程を移

の件の件が同私報助成法 

◇定

期(單位经)

◇現

画10 185/10 18912 前111十六貫記 前111十六貫記 前2111十六貫記 前2111十六貫記 前2111十六貫記 前2111十六貫記 1110/0 11

**各名大のこよ見! スンヤチの此** 

ト大連が四百萬面位の建築を配したからさて飛て難くには彼らの

所能事務の大平を市これに

立するのでなければ空名に

貿易座談會

理解が二十五部階るのを待

ま物を氏は二十五日午前十一時通 度にあつた祝春省新京出級所是今

漸次擴大の方針

が出山・の変態や戦災にいた。まれば一番の変態の一部丁

各地方別に充分な調査を達け、 つた。右瀬市戦等は北浦各縣の主

寝:〉<sub>材料</sub>一切·

[多天實話] 日本食業城會清冽理

滿人順役員

海近火御見舞 圖們市集河衛

田洋行

種タオル

**敷風呂敷** 

11

理事會

日滿實業協會

經調會で實情調查

天井紙・騒・紙・

二三月九日

L

今吉拓務出張所長談

目

けら上京の 八田満鐵副總裁談

商事會社設立案も研究濟み

日六十二月二年十和昭

でく支那通の野中氏なそれと、選には支那の事情に構造してぬる内には支那の事情に構造してぬる内

東亜全局の

經濟調查

各種同業組合から

取引申込殺到

既に數萬國の商品を送荷濟み

石本總務部長談

傍系株開放は待機

經濟調查會第六部 要なる基本調査に

るが、動日中に市内の有力機成代 なる機像であるが、動日中に市内の有力機成代 は さてる影響の如くで がは直接生産組合 なる機像である おが、動目中に市内の有力機成代 なる機像である

表表教育名な中央公館祭に招致して、戦合銀際に関することになつてあるが、戦合銀際に関することになつてある。 肉質に各方職の同業組合から戦引申記 込みもあるが、戦態の突波を緩力連びあるもの。 大きない はんしょう はんしょく はんしょう はんしょく はんしょく はんしょく はんしょく はんしょう はんしょう はんしょく はんしょう はんしょう はんしょく はんしん はんしょく はんしょく はんしょく はんしょく はんしんしょく はんしょく

移民會社は

北滿産業立直し

官吏消組大阪出張所 名の移民には確実に

五級減悪にかがらない模様である をいった配置するものは展覧に成 をいったでは、 というとは、 といるとは、 と

般軟調

に不平

自由販賣

著代町上停留所中国大連信濃町上の 二六五〇二番

一一一人

◇定·期·

◆満満周の無職地方における日来 であった動のを動の依然なるは動べ見 である、神な見て観さも日来である。神な見て観さらてその日暮し たなする日来電更である、計な た右にして民来な樂る着もがほ

日系官吏肅正

意自己の神を取む

ウハ

相臺

迎款额接

(版二第)(二)

治的障碍

変態内閣の政

社

說

英族国では議會の會別が、

東亞課を新設

經調に一部を増加

潘海線の特産

るな知らず、

の医別な明確低酸にあれる。然れどもその一大蛇たるや正蛇の乗来するも連ぎにあらず

後場市混合五日

占

満いの年れ

中華民國實業名鑑を讀い

●四·O二九九番

界の現勢 ラの品種

Joy of the Tasto 草刈籠其他澤山取揃へまし御趣。向に投ずる優美な客 界各國 何卒御覽下さ 酒類 ・二玉より Ż 食料品 千 た器 五〇

雑菓子賣出し 日本各地名産

宅 9

服千兩 頭痛に 13 .80 .80 1.00 2.06

3

鮮やかな空中曲技の珍濃大活躍音等の喜劇王錦口ブラウンが

田本高 一名牧师 五月膜 三七六

**袋** 院

同時公開の壯學 养同時公開

入江たか子のオ

1

カチ 卸 **\*** 

日七廿・日六廿 リ限間日二 ずせ上値全料

綾部商店

込

もなく安心して大家族的神老人や御婦人は勿論院 B すめに謂ゆる高等旅行で各地巡拜後なつか脱なれぬ方も陳言御案内により何等不安

主催というとれて四・編書が大連「七五人 員

九第回十

專 集募

后

優勝した本溪湖警察軍

動シーズンのトップを切つて來る 分中央事務所前出数―南大館―。【撫順】炭礦煎務濕運動部では運 集中であるが廿六日は午後四時七

は、大本年の所要抗木が百五萬本此 る食糧不足は近郊近在電域にもて 機出は出來す、満郷より動談を受 靴が伴つて本年の島作物不作に依作業を行ふ木材業者にさつて本年 れも相當の危機が伴ふので一寸手作業を行ふ木材業者にさつて本年 れも相當の危機が伴ふので一寸手

暖冬に泣く…

吉林の木材業者

杭木の搬出振はず

省長會議を轉機に

地方行政を大刷新

王安東省長歸任語る

衰運を辿る吉林材

本年の價格は一段と低下か

材木王國、憂慮さる

北満材の進出で

戦 新の見込なきもの等の外は軽楽財戦 新の見込なきもの等の外は軽楽財

ここゝなつて居る、之等は先づ 安率線沿線に實施する筈である 安率線沿線に實施する筈である である意義込である 照さ共に世保監督並に植物製物

無中本年度卒業生は六十三名であ 無中本年度卒業生は六十三名であ

(古林)一昨年奉天より吉林に移 前十時より■殿紫底において盛大 前十時より■殿紫底において盛大 前十時より■殿紫底において盛大 前十時より■殿紫底において盛大 が健ひ未だ内部の襲密において盛大 が健ひ未だ内部の襲密説との観行が出 を避き姿次内容光質の懸行が出 が健ひ未だ内部の襲容光質の気が を を とないので同日第一画の意義的 を を とないので同日第一画の意義的 を を とないので同日第一画の意義的 を を とないので同日第一画の意義的 憲兵訓練所 開策さして陸海軍在職軍人百二十 名よりなる帝國在郷軍人會佳木斯

業協會長その他官民代表多數列 ・
・ 一本学生交兄及來實さして宮澤市 て総大秩序整然たる満洲國窓兵の ルは大連、奉天、ハルビン、新京民會長、爆戸池委職長、小池憲兵 て総大秩序整然たる満洲國窓兵の ルは大連、奉天、ハルビン、新京民會長、爆整簽署長、小池憲兵 て総大秩序整然たる満洲國窓兵の ルは大連、奉天、ハルビン、新京三十三日午前九時より同校議堂 成か行ふ事さなり、これが編成式 で満洲に残留する者が多い鵬修上二十三日午前九時より同校議堂 成か行ふ事さなり、これが編成式 で満洲に残留する者が多い鵬修上に一十三日午前九時より同校議堂 成か行ふ事さなり、これが編成式 で満洲に残留する者が多い鵬修上

和會級事處では

過日より奉天市中な元とたウイン

日

露役の

激戰地

ド一般りの販売指したが、これ等の自 でにより二十四日午前三時工業国 でにより二十四日午前三時工業国 でにより二十四日午前三時工業国 ではより二十四日午前三時工業国 ではより二十四日午前三時工業国 ではより二十四日午前三時工業国 ではより二十四日午前三時工業国 ではより二十四日午前三時工業国

一 現に三十銭幣に割って りっぱん では でんしょう でんたので 現在地間の 徐楽だけで

総跳隊に極襲恐び入り施錠を忘れ

航政局に怪賊

戦ケ所の極身管舎表門に荒し廻つ来より炭礦積身管舎北斗栗を始め

なつてゐるさ

無順で先づ郊外遠足
- 無順で先づ郊外遠足
- 無順で先づ郊外遠足
- 無順で先づ郊外遠足
- 無順で先づ郊外遠足
- 大支陸を来して態一度つて新泉園務院の穂琢郷の彼のな動・2000 な動・2000 には適見襲奏の祭をからしいからに戦が、つつては戦が出来 【安東』出る十九日より三日間に 日満縁定義郷印の行はれた腰央総 は非常なものであり、第一回の省長金銭に サーカったが地方に野は非常なものであり、第一回の省長金銭に サーカったが地方に野は非常なものであり、は非常なものではないからしい。

と年日、この間色々 のにお聞き開発す さた、想へば日本

ためでした。生きためてもた。

た、米亡人は皇帝登極の明、

# 蒙古獨立故の苦勞

の愛職な奥へるからさ慢気して来

會員募集に着毛 の防空協會

はまる十六日地事食物室で主なる。様々食み、種々なかの根料、総ぎの根料、総ぎの根料、総ぎの根料、総ぎ が一条月に就いて聖地するとさなった 近々に起呼事は月毎に訪問入会な 近々に起呼事は月毎に訪問入会な 日露役當時の夫を偲びつい

報を得て急速ハイラルに出て ここさである

服者が事態は無限域内田橋率工倍 (集庫) 二十三日午後六時ごろ加

製事館立田指導館以下の監練班に に出動意識工作な続けてぬた鎌倉 に出動意識工作な続けてぬた鎌倉 N3の市民に對して販頭なる謝辞 にOO隊の萬載を三咄して解説 宣撫班も歸る

近く各戸を戸別訪問

乗り金

事務所、學校等の各方でするため、守備隊、 において左の如くア 本溪湖の記念日 天大会戦の運命の分 二十回を迎へる陸軍 れた位の大激戦地 二日間に亘る催し

・ 【連陽】 激励に在住する日高階後 ・ 大九名である 遼陽在住の 日露役勇士 

インドを転つて窓取した事を自己

旅客を装ふ

の重大なる黄低間壁たるは発れのの重大なる黄低間壁が高れられて層たここは階原格壁が高れられて層たここは階原格壁が高れられて層をここは階原格壁が高れられて層をここは階原格壁が高れられて地明も原真は大に

「東天」二十三日午後八時四十分 南楽融字金號(\*)方へ、群客を装 のロイド駅線の コートを使って、野客を装 一人組强盜

照井部隊

鐵嶺に凱旋

中無販さ交戦右腕に貫通銃像な貨

黒 乗 プラン 雑 祭

バッ

八特報

菅野巡查退職

は郷がない

・監督野生壽氏は骨折衛所不治のて爾来入院加養中であつた撫順

日母をもつて巡査部長に昇進依頼

石田 出年 私氏

ヴアイオ

パッ

サアム

撫順を荒した 三人組窃盜團 【鎌篇】去る

の意を表し際井除屋以下戦艦に塗 を働ばせたるも**会兵士**級態る暗監 服場には日本順管既各連修を始め 後に凱旋したが、集合地たる瞬间 五分三盛の自動車に分乗して鐵 健工作に出動中であつた〇

きに至つた同氏の診療は各方面からに至ったのは、強酸となった、強酸退職のやむな の取引語をみるに入び 【チチハル】チチハルに於ける邦 チチハルの質屋 各地

アヴェマリア

3

奥都市にも不認な一酸のある。八人、五八七日七〇銭に遂し、 四九二三國六〇銭、流質三九 は家月十四日の歌表を待ち、百盛 マ千壑の書脈は歡選率が少いから で東月十四日の歌表を待ち、百盛 であるが、それでも今座こそは であるが、それでも今座こそは 彩票の賣行

へ揃を編名のりどりと種各りよにみ好お 芝、唄端い澁、ズヤジの型線流。たしま いき下聽試御刻速等節花浪、歌行流、居

大は円五十三型〇一のニュルブターが新 し書相にひ訳おの書きや与入着。すで「は すで一角が祖書のこづ先らたつ云とのも・・



佳木斯鄉軍分會 盛大に發會式舉行 り民衆の衛生を説く手前基に遭動した。と成は熱勢して居る者が相談にある。北側線をして居る者が相談にある。北側線を 名の者の内から選抜さるべして珠 常識を 警察官衛生 食幣口支部は一事常時日本に處する愛悟を固っ 國防婦人會 二十四日發會式舉行

発金式)

設合した(寫真は

にも拘らず、整暦十二月二

制限を加へられた

簡所の小學塾をたて自ら監督の任 の質しい百姓の子供たちのため十

取りはおつ

たまげる。

に影めてゐる。

んで問題にしなかった。なほ附近

村 五十一頭にして内に取る多く一萬 部は成立し一千五 て原経した部類形は二萬一子二百 斯くして心強き かくとて心強き かんしん 東部 農・長の間を建った。 錦州の屠畜敷

東殿では極登映送のため観音。

王莽時代の國賓的古幣であることれは義和職事題のさき旅事された

の身體の肉塊なるぐり

してくれさ

支那に送つて来た古幣がある。 カナダの一教授から、これは費問

(一書前の今日此頃) 率天省西 ・ 大きからの鑑度が魅らいので係極 ・ 大きからの鑑度が魅らいので係極 ・ 大きからの鑑度が魅らいので係極

が処つた。

0

にはれるが全然

浦さなるさ られた煉地はその金額恐らし

勇士を調査 日露役當時の 1、 同高木儀三郎▲電

評議員改選

イラル民會

建國·帝制兩記念日

一つの意義を高潮

地で色んな催

止める事にした

ヴ

後に動加して光楽ある続火の濃塵 | 百六十八名であると | 本る三月十日の陸軍都窓日を盛大 | 電子・ハル | 軍部チチハルにては | 電の評議量吹運は来る三時まで、一点では、 | 東京・ | 東京・

破り

小學校で施行されるが、有権者は前十時より午後三時まで同地日本

**液 花 節** 

木村長門守血利取リ 大 老

東洋軒雪右衛門

金の評議員改選に來る三月三日午

意外、チンピラの仕業・ は「含を襲い■所に潜伏の窃盗獣、王 場げたがこの三名を連捕木署に引 場ばたがこの三名を連捕木署に引 在營邦人增加 **元早** 

で五戸。人口二十一名の増加であ これを前月末に比較するさ、戸敷 これを前月末に比較するさ、戸敷 児童も増加し、本年は一般級も か、この人口増加に伴って就要 なが、この人口増加に伴って就要

さればならの程である 唱歌拳

吉、一るが、今日までに利明したさころ山岸」をうけた驚時の勇士を調査中であ 他に四郎、 益田 除の揺匪工作終了で共に宣撫班も

現大會は二十四日午後一時より速 奉天軍全勝 中内途

合日もあの類に کی د. 東

喘新 喘 とがんど 3 田母澤ふみ子 小眼勝木郎 寒 代 正 本

ソジッヤ 美 のぞう服教中山美代子をどれケンドン屋平山美代子 の 失 へ 単 山 山 山山

ゆなに? きの血衝

吟 擬不識能跳機山間 山 か着着子のとかける 景州会 吉三 邦 批 を 乗っ

印口 のチャラ 哦イ

**五頭に上り前年に比一し九百四十五颗の増加であると** 

今日まで盛々 令館の談話は 滿 剛有繼者

れから六時間解かに護衛療學、

元で買つたさころ成るがイヤ通が

で看て人造ださいふので沸ぎ

く城に二粒のダイヤル七千

てぬる郷玉餅氏は柳麗六時

室に一葉一橋。ゴヴ~ した藍色

老百姓、先年の機、張科氏が訪れ

財政能で六十九年分の税金を先

へ二年分の税金を徴取するこ した支那四川省の影解ではま

七十一年分の税金の先

百新語

其他の刺戦に近づかねこと

先づ恐れ下げてす、脈始の十分前

我ごさんが附端ふことは我じては

生の附添ふこさは変比されてる。

飲るさいふやうなこさも

いってしまつたり、人前でそんな かっる必要がありませう。ごこままで、「家の子はダメだ」さめき はないこさか、とつかり盗職して を見られているもので 軽離かの注意を振つてやるこさが必 幸職か、左右する能になるもので かっる必要がありませう。ごこま

ら煮る と郷地に煮上がせず、くつつきも

す。かうすると決して身駒れ

試驗 問題は、六年の教科 心に、平易なものな選びます

こさか日外するなどは、戦争さし

全力を盡

失敗を悔いるな

着け」さいふここないひたいの落 さになってるます、答案を書く

試験場における心得

全力をふるふ」こさが大切です

既は機概質になってあまずから

一言 によって、意心を翻

試験氣分を離れて

目

コーデット・コルマール・内値の甘い感じのする

家庭常備劑

さっかうして一科目の風歌ないよう

散の咳嗽を参

重曹の用途

ご存じてすか

たいてん

兹

響の役目はもつさ他の方面に向いました。 まままが まました。 まる常識 まさしての

あらうで思じた

政府は兵員五十名な統武城に派遣見え、また、これより戦年前淄園

木して道路を設けんさした形跡が

**商この順池で輸送紙での間** 

歯臓粉の代用配になることは られること なりませう。 重

のお顔の調和を

た脱脂織に含めて悪部に挿入すた脱脂を

調和美を

如何に生かす? こんなお心掛けを一

です。(徳水千代子さんのお話)

た出す心地が必要これに相應しくが

各々の観の軸野

がにつけてから茹でる

親睦會

制配念日に大連婦聯が帝

れるわけです。

も順につけ

通り日満婦人戦戦者を能すこさに 大連婦人国世職合会では来る三

懲よ迫る人學試験

四に場合言員は會費金二十経 公學堂卒業生

スの一つさい

誌配 者志願者

レヴ

引力

他の卒業生を出します。同學堂で 東に鑑る有庫里(アクリ)山は、 設百山考略によるさ、最百山の

なここを恥れてかると、寒野郎なここを恥れてかると、寒野郎の食堂でかせつかい の如き有機だが、一般患者の織者にご存じの通り……毎日鑑賞

失感したが、それからその人の 近て見へまする内臓が器官のは一般物質自然や政策学のみた主義 皮膚がアミア

サミナが、新時代の家庭にか 要なる電域品でもてきない。 として生で用ふる程 にか

本的に恢復

刀なる作用を有す

大人の方には胃臓過多で困つて

養榮的代近のト 表表早老の方は 大家で痩せた方: 一度試されたし

異なり全身細胞を甦ら 本品は一時的對症薬と し病原を直接刺衝し根 せしめる强 僅か 皺がとれ題力充實す 一瓶で **医局無川南** 

**覚し、**都々しくなつたこと

爽快なるを聞え、彼に種 概もとれ、朝夕極めて

提田小兒科醫院

副作用がなく 家領のがはに建制に対する。 家領のがはに建制した合理的に配制した合理的に配制した合理的に配制したの合理的に配制した場合。 を合理的に配制したの。 を合理的に配制したの。 を合理的に配制したの。 を合理的に配制したの。 を合理的に配制したの。 を信仰のがはく、影響を思想した。 を信仰の作用かり。 を信仰の作用かり。 をできる。 をでをできる。 をできる。 をできる。 をできる。 をできる。 をできる。 をできる。 をできる。 をできる。 をできる。 をできる 

五献五十年、景料内地十二世、東一品頃の野は代金を称へてきナイン郎、五十年、九十世、一歌六十世、三郎

解き●生え際の不能対●男女あるべき所に毛

は彼と云はずスグお服ひあれる

企動態度はヘ射治変あれ、動時態質す。

女が使せる。東月の四日で五日、午間八時半から始められます。準備はする人が作の入學試験と、目睫の間に迫りました。中學校、 てに出来た害、さて残る一週間をごうして過ごしませう。また。飲む常日の 心得は何か?女のことがらなよく眺の中にしまつておくやうにして下さい。 週間と當日の心得 続その他、射性に異常わる場合はませう。若しまた町日になつて要

残る

日本 株田は、小学校の教育を記することの概念並びに小学校の成権を指するか呼で即称、証券、計算を解く延裕に取って行はれ、一手式を解く延裕に取って行ばれ、 あだけ岩脈を振ふってになってる

長 できれに浸げて置き 地種になるる無難 に関すて置き のて、今春も紫人の方へ左記要項 のて、今春も紫人の方へ左記要項

形分は 観察州その他 で第二學年本業

化銀でも飲んでゐて、救徳を撃すした。 といい、「我的山南の大小監

千

いふ態度は、高れてならないこ

うにして下さい。何ごさにしても、來年さいふこともありますし、さ、どのくり勢へてみるや、非常なものでせう。失敗しても、さ、どのやうな臓跡があるかさい、けられ、小さな腕を飾めることは

くさう考へないまで

林檎の榮養價

さして興ふるさ風雅の趣歌に観 さた危険親して居らるとやうであい場場で、煮た果物差に特別を記 機能では乳兒に果物を興ふるこれ機でつカラム氏は、子供に生 機ぐなるさいふのであります。 目位からず

來る大け大阪にかて

かよく、来に書て失敗した事がなく、来に書て失敗した事がなく、来に書て失敗した事がなく、来に書て失敗した事がなく、現別より既に小衆記時代の配荷、これの時から整套には果城は是非必要を表した者と、果城は

新興時論(二月数)東京本編編 新興時論(二月数)東京本編編 ノ三ノ三知道刊刊! を町十一其社、二〇絵 書画世界(二月版)大阪北陽賞

○ 答析六六竹馬吟社、三〇銭)

病に因り主要の結婚

の場合其の脱帯を防止

が一つに対しても病所をいぬし

三ノ三島連獲得同島、一〇銭・銀河の一月数シー東京、獲り、二

者は農學博士で政界に身を投び三等に乗りて〈東和賞者〉

めであったさ帯ぜられる。 治国政府が影像の必要上兵会 るに彩つたものであるか で何等かの故障から

●說明書無代進呈

だきます、随ちずず、暦寺、野・野の郷田を段戦し、その脱板及び影響を

コシケ子宮病 の

明の野蛇の御きものを置く

く 物紙の形板にても

毛生え乗フミナ インの整搬に

新明可寺實久南市阪大 堂 進 善 內 宮 新本

●田中醫學博士方劑

生え薬

子朝戦名杉浦

武威から黄花院リ

建立せんさす

あるさのこってある。この計

進江を下つて古 道は海に沿ひ、山(ナイトウン

博士創製の



すどらん かはらず網帯せらないで直 がキンイになりまかモンさも云 でき美顔術な……本常に白 できま顔術な……本常に白 美容院で



今すばらしい 麗人といふも 人氣の美額術 遠い憧れでは ありません 電二・四三九八

一九一の 五(1分) 一九九い 十(2分) 二(0三は十二(5分) 二(0七4 六 二(1分) 二(1分) 二(1分) 二(1分)

〇一九八ッグ 〇二〇二九八ッグ 〇二〇六九 五 〇二〇六九 五 〇二二八八ッグ 〇二二八八 十二 〇二二八八 十二 〇二二八八 十二 〇二二八八 十二 〇二二八八 十二

新京百キロ。
(一様大時・同十時迄)・〇〇(東京)ニュース・〇〇(東京)ニュース・〇〇(東京)ニュース・三〇 関長の時間 (満語)「通・三〇 関長の時間 (満語)「通・三〇 関氏の時間 (満語)「通いなど、東京大

廿六日

の動きと 満大の敗因

**\*** 

**魅力さ、**之れから生れる不撓不屈。 を知らない程
戦へた
戦い
飛頭なる 【面局の迄歩五二は圖】

○五 ○五 ○五 ○元 九 未 成 方 十 集 成 №五七二二。 №五七二二。 №五七二二。 № 四四五三。 金・歩歩機 戦・ ※

たても気を魅力の動つてある者が よいのであるさは思うて唇たけれ ないのであるさは思うて唇たけれ 建加氏技术 公立 公立 大工

へ、職業紹介事 信田進養

大三 桂龍

今日のブログ

大

(JOOKK CK)

高段新 棋 「其の七

英語講座(三の の熟在的豪切 本誌はこ、ド内容 興産業の展望 製折れな機当

ラデオ機様 (情

滿日敗日

二·×=10

大学を生好機=銀票京八〇一四五 砂生活掘 の第一等を本能は地早く養婦し輸出 命 東京 野切中。所大堆剧出市 1 經濟 知識社

我社会的人 線戦 ・健康第一端調井上湾 視察

相場所語物 正栗林

林の沿革の沿海 贈三 ルビ丸 京東 五四一〇八京東藝援

對滿政策の動向と景氣の現段階産業政策の動向と景氣の現段階階の動向と景氣の現段階の現段階

長谷川知道 時の人 宿繁 昌 教喜三郎

爆弾動議とバ 語新 問 9 ラ ラの政友會

電局では乗に昨年五月大阪戦演業 要性を加へんさするにあたり演奏 要性を加へんさするにあたり演奏

日

満鮮交通關係會社の

在阪機關の充實

合計二、七〇五車、四四合計二、七〇五車、ドレフ

事務所も一箇所に集中

**岡船)内外さなるが、神戸港の** 新貨率は雑貨一噸三十三級(内

によるさ北級東部線大豆出廻狀況。二十五日滿級々道部に入つた報告

三、六一四胞 三、六一四胞 元、二九七胞 カースン七〇軍(カーカーカー) 一、二九七胞

列車見本市を催し

満洲の嗜好打診

滿蒙輸組一行打合に來滿す

の統一を討るため同組合熟務理事の統一を討るため同組合熟務理事が創まれ、同然任理事練月の統一を認め、同然任理事練月の統一を対して、同然任理事練月の統一を対して、同然任理事練月の統一を討るという。

は二十五日入港吉林鬼で来達した は二十五日入港吉林鬼で来達した は二十五日入港吉林鬼で来達した は二十五日入港吉林鬼で来達した なる委員会設置案も鑑識が進めら であって、顔工省内に官民より のであって、顔工省内に官民より

屋株式店

大阪の満鐵埠頭

四月

一日營業を開始

目先なほ强調

二十五日前場の大連錢鈔

東部線の大豆

殆ご東行せん

する領運機厚さたつたので、外

粗益加の傾然付金に が、貸付金に に金融が高を を発音を が、

同様の態度に出てん

して質情調査を行つたが之さ

である結果

北鐵最後の吸貨政策

年

市場では鑑賞されて戦争では、大豆安に押さいる。 「大豆」、「一大」、「一大豆」、「一大豆」、「一大豆」、「一大豆」、「一大豆」、「一大豆」、「一大豆」、「一大豆」、「一大豆」、「一大豆」、「一大」、「一大豆」、「一大」、「一大」」、「

鈔票漸騰

影響するこころ大きいご競らるので大阪、横濱其他全國に仲仕賃は各地から標準視されて 北滿材出廻量 百六十五萬石

その他の特産も暴落

臺灣タン出廻る 今年の輸入は約十萬箱

有志を招き

、越株式后

の二つが野立してゐる。

あっさいふれさ、単なる通

月月前場寄前

下名を揺徐、日滿覧 合、滿籤其他各方面 合、滿籤其他各方面

活題で、開發される北南の中心 活題で、開發される北南の中心

介稿縣治閣、中谷歲而稱氏、常田 一 懇談會を開催

現地の諸常にない。東天、新京、ハルビン、チウル等全議合主要都市で開催、 來の經營に

中南米貿易調整 ◆…れに反し奉天は前清時代か 事變後の膨脹ぶりは驚くべきも のがある、しかし新京が今首都 さして完備して行くに從って奉 4000°

限 神戸期米 前場所 前場所 前場所 前場所 前場所 前場所 前場可

東京期米

世日より二十五日まで (毎日書夜三回連續樂行入れかえなど 第一回 第二回 第三回 は大 漫 高 0,000 3,1× 6,35 女 の 心 0,16 3,33 6,5) 浸 高 1,45 5,02 8,19 久遠の響ひ 1,53 5,10 8,27 料金 八十銭 一 個 開映 平日正午十二時 日曜 午前十時半

(入鉄箱路)

大阪期米 ・ では、1910年 11300 ・ は、1910年 1130日 1130

大阪棉花 大阪棉花 大阪棉花

では、 なせ、 を対して、 をがまして、 をがまして

株式日報贈呈

一窦物出合豐富

利殖講座

受けるか、ごれらこれもまだまではるか、ごれらこれもまだま 一 の 教室に伴って ごんな 髪化

制電網、 総替運搬を施行、 我職出資 関内財政の不認打開業をして給入 であれてゐる中南米諸國は何れも であれてゐる中南米諸國は何れも であれてゐる中南米諸國は何れも であれてゐる中南米諸國は何れも であれてゐる中南米諸國は何れも であれてゐる中南米諸國は何れも であれてゐる中南米諸國は何れも

全國の輸出組合統制

天がこれに氣抑され

銀高と投げに 市、況(廿五日)

期近 10月180 119月180 119

端敷株式御賣買に就て満洲鐵道と滿洲電信電話の

大豆暴落

◆樓華松受渡日

麻袋 軟調 一、五一〇枚 二二、〇五〇枚 一二、〇五〇枚

澤醫院

売現 買物 を

- 六圓五十錢位

(日々多少の變動あるものご御水知順 十満 鎌 新 株 二月九日賣買仲値 十二月九日賣買仲値 十

支店 四平街南三條通 電長三次六番 製山北三條町 電話代表長五四九番

神戶沖荷役 賃銀値上 一割方で解決 

本名の影響に解死を告す。 一日より一動の引上は一般感じて 歌者の影響に多繁二全歌會が四月 東

業協會理事會開かる

土 日浦經濟プロックの搬大器化については先う通貨の総一が必須無常の 地域においては主命には野点であると約三十分職に取り振気の が他来満人は戯な本位とせるため をに繋するを観えしきな以て時間

預金漸増

四四〇一

満人側から反對

通貨統一の提案に

順製油の試験爐 五、六月頃成否判明せん 揮發油工場建設も進捗

日 洲において鎌道による移動見本市な解解することになり演解的局と本市ないて鎌道による移動見本市 輸出の要諦は

相手國商人との協力

高橋藏相の貿易觀

いと知らわが、過

前日野北w公甲湖 高樂 一一六一車 110車 豆柏 11一六〇手枚合四一千枚 豆柏 11二 五百箱 豆生産高(11十五日)

度し勝手な目園製品で優越点を 以つて輸出する、伊太利及支那 式は自分で先方へ出掛けて行つ て生活費を切下げ輸出先の商人 で戦等する、之は二つさも不可 さ思ふ、獨逸式は直接に出掛け るこさはなく真ら生産原價を切 下げ仕向地の商人ご論力と認示して ないでも繋が、一次に出掛け ることはなく真ら生産原價を切 下で仕向地の商人ご論力と言れている。 でも繋が、音震変と思い

巾はご政治的優化に

心都市たる

参票 續 際

人気開明し人気開明し人気開明し人気開明した新一個四十錢高、維新一個四十錢高、維新一個四十錢高、維新一個四十錢高、維那七十錢高、維持上野高之。以上,當市は內地主力株一對高之地場株もつれて强氣酮に五品を心場場株もつれて强氣酮に五品を心場場株もつれて强氣酮に五品を心場場株もつれて强氣酮に五品を心場場はもつれて强氣酮に五品を心場場はある。

大振雲を築つた大阪港内高郷地町 の巨質を投じて建設中のもので、日海倉庫會社は近くこれらので、日海倉庫會社は近くこれらので、日海倉庫會社は近くこれらので、日海倉庫會社は近くこれらのの貯炭場、三基の大トランスボールの自動を入ていよくの月ーーター二連の建設など一切の渡には「一次上二連の建設など一切の渡には「一次上二連の建設など一切の渡には「一次上二連の建設など一切の渡には「一次上二連の建設など一切の渡には「一次上二連の建設など一切の渡には「一次上二連の建設など一切の渡には「一次上二連の建設など一切の渡に、この手頭は「満洲食工で、一次上二連の建設など一切の渡に、この手頭は「一次上二連の建設など一切の渡に、この手頭は「一次上二連の建設など一切の渡に、この手頭は「一次上二連の建設など一切の渡に、この手頭は「一次上二連の建設など一切の渡に、この手頭は「一次上二連の表現」といいました。

八事主任 【大阪特の方式を の主なる 信】昨年 心域外二壁の密盤脈ぎ が変から齢

刷印術美級高 滿日 (2)四四 带一六一六(二)表代話電 九 番二六一六(二)圆 話 電

本かミハ河田に お 歯磨も こうまで精練されると ると

泌尿器科

X 整形外科

殿では自養能に二十一上作も言 反真芸術氏を赴低せる 地重太平上 完了するに至っ

爆弾的高値の

激しい極端の眺きは先つ

お米はどうなる?

吊上の曲者は供給不足の十萬石

朝鮮米の睨みで土俵を割るか

春を眺

めて

(樂しい

スケ

ツチ

日に取り資源に於いて発戦影響

等を行び二十五日完成では萬型を野するため では萬型を野するため

附近の町村危し

(七)

らか旬上月三

無線電話開通

な機能が来ないさも残らないしざ、大人物性は使さなつてソ戦から喇込まれる様、高能時代がいき申込んで来たが、何しる之が先、各層で懸称が

交驩放送成功

いよく来た識である

試驗隊一行

三分間・百圓のモシ

英獨兩國

オリムピツク餘典親の虞なし

體協、杉村大使へ打電

沙州

員会開催を前にしてイニ十四日發展通ーオリ

### 昨日からオスローで一変員會開催 强敵はフィ ンラン

護歩は誤解

同國代表から發表

イイ 日本に護歩してゐない、杉村大 使はムツソリーニ首相の言な誤 解してゐるのだ

御下賜品傳達 敵機の發動機を 電氣で停める

マチウス氏の新發明

苦心の経果、空中の飛行機を電無 文照を防寒する監察装置の研究に させて其の中から緩緩の服念に 本電によれば軽人光線で有名なが 行ふここになつたがなほ同時に 来電によれば軽人光線で有名なが 行ふここになつたがなほ同時に

中島侍從武官 を製を総つた後に

二十五日午後二時四分養 昨夜離浦南下す

体後武官御を置の智卿が次の軍権を制のため二十五日左の軍権制のため二十五日左の

記念碑を現地に 鐵殉職社員の

が未だ二三枚乗つてゐるの電話」床根には二月のカレ 新京に春雨 稀有の暖かさ

四月以降二十五箇所に建設

埠

頭の

新階段

助かる千歳丸乘客

二十八日まで

好評に増す好評!堀出し物山積!

日間

冬物一掃破額處分

珍らしや

遠技師離連 静低したが出難に際し 意氏は二十五日出配め 配のため来連中の農林

●御子樣乘物二割引處分

Ξ

R

家庭用品大見切。食料品特價提供

冬雜貨•婦人子供用品•袋物大見切

冬吳服·家具特價提供

岡本代議士は 懲役一年半

. . . .

-----

人形陳列會開催中三階

お鯉さんは十月

金現

割

引

二十六、二十七日

引 12

春もの御買物はゼヒこの際

れた代職士職本一匹氏は二十五日東京第方教授所で製造一年六ヶ月の規拠な記録されて一般を買ったお鑑されて一般を買ったお鑑された、 歯その際引を記録された、 歯その際引を記録された 

H

イワキ郎連

田中

**坚** 果服店

各地温度(廿五 (日六廿) 風の西南

にせよを精禁 店計時田與 七次八三二章 對邀请

祝御夢八

\* 出念記業卒

方本等所を無自然到職(株のの歌大 総の映画的な連ね二十四日午後六 総の映画的な連ね二十四日午後六 時公主催より末京新京職前にて地 時公主催より末京新京職前にて地 小洋相場(世五日前

價·品物

各

資

返品返金御自由

貴

金

新京から吉林へ

をかなので、激素解話医腔容器 地がなので、激素解話医腔容器 中式は健康を避つて寒、分脈、 中式は健康を避つて寒、分脈、 名物の大変を表現して

至昭

和

年三月三日まで

其他

でであるから、電話一本で必然来の であるから、電話一本で必然来の であるから、電話一本で必然来の であるから、電話一本で必然来の であるから、電話一本で必然来の であるから、電話一本で必然来の

國鐵の脫線顛覆二件

一瀬したが二十五日正午蔣小 着一関の見送の中な吉林街道へ 龍つた

濱江驛では死傷

者四名

長野縣岩倉山

**ぬしイタリーや和酬、スイスの各** 画からも適話開始の**添**霊が来てゐ

部帯等が旅送 り選化器、東

選されたが 大成 赤だ 東京からは優勝突断っ 東京からは優勝突断っ

傾けてゐる、既に佛

手飾ってやらう

と観気無に話しかけたので、

警備 新京

打合會

の第一回

にいよく 神教日あら 昨日 憲兵隊で

部では 最新海豚日に

**純採用試驗** 

まめ飲養加藤者の駅供を乗しかまめ飲養加藤者の駅供に入っても3ので、四方は二様に迎つても3ので、四方は二様に迎つても3ので、四方は二様に迎っても3ので、四方は1様二人の他の良いが14世間である。

施り原料を移送、同野都帯探用 ・ 取は根拠観察で観音所にて昨年十 二月十二日駅的、本年二月四日日 はの形形にて行ばれたドニナット

満壽屋モスリン

店

開鐵路局宿舍 の火事

明廿六日川

三日間

全商品賣つく モス着尺 二国五十銭モス着尺(最高)三国三十銭 表物名古屋帯大見切 本十 六 鏡 しの爲彼 はんはぎれ大安養色モス・ガー 交 織 御 召 四面八十銭 カネボー正絹着尺 三面九十銭 カネボー正絹着尺 三面九十銭 格の大値下げ断行 三巾天竺金巾。一一二十五 コドモ用品徳用袋九十交 織 御 召 四

(例一の品賣安大)

大連市洒速町二丁目八四

色 屬 雀 石 1 4 = 五 割 割 割 分 割 31 31 31 31 31

・大保險

廃

毛布"眞綿藩團"三河屋 川へ(連鎖街 滿銀筋向 電(型)七八九九 大連伊勢町

事務用家具の見積は香

昭和十年二月廿三日より E ス

商品券



「は、はい、すみませぬ、父上…がい小次郎、極我はせなんだかしがい小次郎、極我はせなんだかし



近代女性美をシンポライ

女の美しさ、上品さ奥ゆ

かしさを絶對的に保證す

理想的製造法に依つて



剣は

おるいれる

案

東央公園上る左側(二葉町四五) 東人下宿を望む 乗人下宿を望む 鈴木

治した人

劑熱解性核結

映画寫內 石井家畜病院

家 大連家畜醫院

皮数正確 用の程を…電(2)当当 用の程を…電(2)当当

小形。 大形。

御中越大学多上 御中越大学多上

看護婦、附添婦 家政婦派遺(清福) 派遣多忙會員至急募集 大連西部看護婦會主 大連市下秋町十五番地(南研隆) 東連市下秋町十五番地(南研隆)

去るたへ翼をシチスロドンア (右)凝動去るざへ舞と(主)複像

大学を電話で3つ三六六三番 大学を電話で3つ三六六三番 かかん 一日泊込一回より 西公園町五七 中別派送 中別派送 中間 大学 中国 大学 中

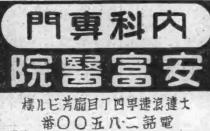
呼吸器障害に 大連市播劇の 大連市播劇の 大連市播劇の 4木洋

坂本路(3)四三十

医院·治療·名薬 ンモルホ性男カ強 をせるにあり。 定せるにあり。 4り効力を自覺し得。 本側は短時日の應用に

和萧菱强批到 エルボンは急劇に一時的の に導くが如き解熱剤をは其 作用全く異なり、先づ毒素 に導くが如き解熱剤をは其 を消耗せしむる のを消耗せしむる 劑適の發熱性染傳及熱スプチ膓 むに铁明を層頭 ... 大連市三河町十八 奥地立産は是非 科 眼 鏡眼方處 (手切品商) 店商村四 5三九四(2)建二〇一通過 號九二場市町設信 製調任賞 医院 眼堂 晶水 大連市西通(常盤橋西広場中間) 横儿ビ芳扇目丁四里速浪建大 - 電(角前舘活日) 男キワイ連大





一百世心氣

・電二・大七五二番・



除か

れます。

から激しい

から一般の曖昧には少量
斯様にアスモンは喘息に

確實な効果がある程です

館であります。

文献說明書進呈





要源

TO LA 鍼灸術專門 呼期神神 吸器●衰 一般風暴 無中風弱痛 

日氣性支 ASMON ンモスア 

劑咳鎭力强

の化學的操作を施したものであります。現を阻止し、且つ効力を的確にする特殊有効成分を抽出し、而も極力副作用の發促すサポニンを含む植物三つよりその全 動を高めるかの何れかの方法よりありません。 権鬼費作を織めるには喘息の發作を傳導する迷走神経 めるエフ スモンは第一に刺戟傳導を阻止するア x F 第二に交威神經の働きを高

追まる新療法!

般咳嗽の鎮静に

AS ASS

滿洲日報 電話 (二)四四九一

三日本海里經教管行



(金) 島谷汽船 峪出

|| 阿波共同汽船

すから激しい發作も見事に鎮静し苦痛はより作用する藥劑と異なり、喘息の根原故に喘息に對するアスモンは單に一方面

代理店山下汽船支店電話2000番 運賃機選行上等三十個並等十七個 高雄丸(被強者 三月十四日 三月十四日 三月十四日 三月十四日

育島上海行{蕭山丸 □月 四 邸 川崎汽船域出机

|| 日清汽船)||出机

話本社2三三三吾妻橋2只0三支專屬荷扱 國際運輸株式會 三 二二三三三八三三三三三 月 月月月月月月 月月月月月 四 十六十九<sup>集</sup>八六四三一

四大阪商船出帜

23 大連汽船出帆